

(様式第 9)

獨医大病庶庶第 6 3 号  
平成 2 3 年 1 0 月 4 日

関東信越厚生局長 殿

開設者名 学校法人獨協学  
理事長 寺 野

獨協医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 2 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

|        |     |
|--------|-----|
| 研修医の人数 | 69人 |
|--------|-----|

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

| 職 種       | 常 勤  | 非常勤 | 合 計    | 職 種           | 員 数 | 職 種                   | 員 数  |
|-----------|------|-----|--------|---------------|-----|-----------------------|------|
| 医 師       | 534人 | 35人 | 538.9人 | 看 護 補 助 者     | 69人 | 診 療 エ ッ ク ス 線 技 師     | 人    |
| 歯 科 医 師   | 24人  | 2人  | 24.4人  | 理 学 療 法 士     | 12人 | 臨 床 検 査 技 師           | 81人  |
| 薬 剤 師     | 59人  | 0人  | 59.0人  | 作 業 療 法 士     | 4人  | 衛 生 検 査 技 師           | 人    |
| 保 健 師     | 人    | 人   | 人      | 視 能 訓 練 士     | 4人  | そ の 他                 | 人    |
| 助 産 師     | 29人  | 0人  | 29.0人  | 義 肢 装 具 士     | 人   | あ ん 摩 マ ッ サ ー ジ 指 圧 師 | 人    |
| 看 護 師     | 889人 | 83人 | 953.7人 | 臨 床 工 学 技 士   | 17人 | 医 療 社 会 事 業 従 事 者     | 10人  |
| 准 看 護 師   | 3人   | 7人  | 9.1人   | 栄 養 士         | 11人 | そ の 他 の 技 術 員         | 20人  |
| 歯 科 衛 生 士 | 4人   | 0人  | 4.0人   | 歯 科 技 工 士     | 1人  | 事 務 職 員               | 225人 |
| 管 理 栄 養 士 | 18人  | 0人  | 18.0人  | 診 療 放 射 線 技 師 | 62人 | そ の 他 の 職 員           | 56人  |

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

|              | 歯 科 等 以 外 | 歯 科 等  | 合 計      |
|--------------|-----------|--------|----------|
| 1日当たり平均入院患者数 | 974.1人    | 19.5人  | 993.6人   |
| 1日当たり平均外来患者数 | 2,173.0人  | 102.7人 | 2,275.7人 |
| 1日当たり平均調剤数   |           |        | 4,166.0剤 |

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

### 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

| 先進医療の種類  | 取扱患者数 |
|--|-------|
| 顎顔面補綴  | 6人    |
| 先天性血液凝固異常症の遺伝子診断                                     | 1人    |
| 抗悪性腫瘍剤感受性検査(HDRA法又はCD-DST法)                          | 29人   |
| Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子検査                            | 1人    |
| カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法                           | 20人   |
| EBウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)                            | 5人    |
| 内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術                                       | 110人  |
| 多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術                                   | 22人   |
| 前眼部三次元画像解析   | 3人    |
| 急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定 | 3人    |

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。



## 高度の医療の提供の実績

## 3 その他の高度の医療

|   |                                 |       |       |
|---|---------------------------------|-------|-------|
| 医療技術名   | 光干渉断層法(OCT)を用いた冠動脈プラーク診断と冠血管形成術 | 取扱患者数 | 70人   |
| 当該医療技術の概要<br>光干渉断層法(OCT)により冠動脈プラークの組織性状を診断し、その結果によりバルーン・ステントを選択し、冠血管形成術を行う。こうした方法により冠血管形成術の合併症を予防し、長期予後改善が期待出来る。  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 内視鏡的胆管結石除去術                     | 取扱患者数 | 56人   |
| 当該医療技術の概要<br>総胆管結石症に対して内視鏡的に結石を除去する治療   |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法                   | 取扱患者数 | 30人   |
| 当該医療技術の概要<br>肝臓に対して超音波ガイド下に穿刺し電氣的に焼灼壊死に至らしめる療法  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 炎症性腸疾患に対する血球成分除去療法              | 取扱患者数 | 26人   |
| 当該医療技術の概要<br>活動期潰瘍性大腸炎やクローン病患者に対する顆粒球や白血球除去療法   |                                 |       |       |
| 医療技術名   | クローン病に対するカプセル内視鏡診断              | 取扱患者数 | 2人    |
| 当該医療技術の概要<br>カプセル内視鏡を用いたクローン病の画像診断  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | クローン病に対するダブルバルーン小腸内視鏡           | 取扱患者数 | 6人    |
| 当該医療技術の概要<br>ダブルバルーン小腸内視鏡を用いてクローンの確定診断と狭窄部治療  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 劇症肝炎に対する血液浄化療法                  | 取扱患者数 | 2人    |
| 当該医療技術の概要<br>劇症肝炎患者に対して行う血漿交換や血液濾過透析療法  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 重症急性膵炎に対する動注療法                  | 取扱患者数 | 5人    |
| 当該医療技術の概要<br>重症急性膵炎に対する集中治療としての動脈内薬剤注入療法  |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 脳地図による高次脳機能判定                   | 取扱患者数 | 60人   |
| 当該医療技術の概要<br>20channel脳電図LORETA解析による前頭葉機能障害の判定、治療   |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 修正型電気けいれん療法                     | 取扱患者数 | 約450人 |
| 当該医療技術の概要<br>難治性うつ病や治療抵抗性統合失調症に対して筋弛緩薬によりけいれんを抑制した状態でサイトマトロンを用いて頭部にパルス波を通電し、治療を行う。年間の施行件数は延べ約450件である。             |                                 |       |       |
| 医療技術名   | 反復性経頭蓋磁気刺激                      | 取扱患者数 | 4人    |
| 当該医療技術の概要<br>難治性うつ病患者ないし疼痛性障害患者に反復的に磁気刺激を与える反復性経頭蓋磁気刺激(repetitive transcranial magnetic stimulation:r-TMS)を行っている。 |                                 |       |       |

|  |             |       |      |
|--|-------------|-------|------|
| 医療技術名  | 後縦靭帯骨化症     | 取扱患者数 | 6人   |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 手術   |             |       |      |
| 医療技術名  | 神経線維腫症      | 取扱患者数 | 3人   |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 手術   |             |       |      |
| 医療技術名  | 同種造血幹細胞移植   | 取扱患者数 | 2人   |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 小児急性白血病の難治例に非血縁骨髄と臍帯血移植を実施した。  |             |       |      |
| 医療技術名  | 自己末梢血幹細胞移植  | 取扱患者数 | 1人   |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 小児難治性固形腫瘍に自己末梢血幹細胞を採取凍結して、後日移植した。  |             |       |      |
| 医療技術名  | 埋込型除細動器移植術  | 取扱患者数 | 10人  |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 自動的に致死性心室性頻拍を感知し高頻度刺激やショックパルスを発生し除細動を行う装置を体内に埋め込むもの。                     |             |       |      |
| 医療技術名  | 血管内超音波検査    | 取扱患者数 | 180人 |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 冠動脈の動脈硬化(石灰化、アテローム硬化、血栓の有無)などについて詳細な評価を行う。                               |             |       |      |
| 医療技術名  | 経皮的冠動脈血栓吸引術 | 取扱患者数 | 82人  |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 冠動脈内の血栓に対して吸引カテーテル(レスキュー、スロンバスター、パークサージ)にて血栓を吸引除去するもの。                   |             |       |      |
| 医療技術名  | 血漿交換治療      | 取扱患者数 | 10人  |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 劇症肝炎やギラン・バレー症候群における障害因子を除去するために体外循環を行い血漿を濾過置換する。                         |             |       |      |
| 医療技術名  | 血液吸着療法      | 取扱患者数 | 20人  |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 膠原病において自己免疫性の障害因子を除去するために体外循環によるカラム吸着療法を行う。<br>その他、LDL吸着やエンドトキシン吸着などがある。 |             |       |      |
| 医療技術名  | 心室再同期療法     | 取扱患者数 | 6人   |
| 当該医療技術の概要  |             |       |      |
| 冠動脈洞および右室にペースメーカーリードを挿入し、左右心室を同時に刺激するペースメーカー装置を体内に埋め込むもの。                |             |       |      |

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

| 疾患名  | 取扱患者数 | 疾患名   | 取扱患者数 |
|--|-------|---|-------|
| ・ベーチェット病                                       | 117人  | ・膿疱性乾癬  | 22人   |
| ・多発性硬化症  | 64人   | ・広範脊柱管狭窄症   | 5人    |
| ・重症筋無力症  | 78人   | ・原発性胆汁性肝硬変  | 34人   |
| ・全身性エリテマトーデス                                   | 251人  | ・重症急性膵炎   | 6人    |
| ・スモン   | 2人    | ・特発性大腿骨頭壊死症   | 30人   |
| ・再生不良性貧血                                       | 27人   | ・混合性結合組織病   | 39人   |
| ・サルコイドーシス                                      | 129人  | ・原発性免疫不全症候群   | 4人    |
| ・筋萎縮性側索硬化症                                     | 41人   | ・特発性間質性肺炎   | 24人   |
| ・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎                               | 275人  | ・網膜色素変性症  | 34人   |
| ・特発性血小板減少性紫斑病                                  | 121人  | ・プリオン病  | 1人    |
| ・結節性動脈周囲炎                                      | 29人   | ・肺動脈性肺高血圧症  | 14人   |
| ・潰瘍性大腸炎  | 344人  | ・神経線維腫症   | 24人   |
| ・大動脈炎症候群                                       | 17人   | ・亜急性硬化性全脳炎  | 1人    |
| ・ピュルガー病  | 8人    | ・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群  | 0人    |
| ・天疱瘡   | 20人   | ・慢性血栓性肺高血圧症   | 15人   |
| ・脊髄小脳変性症                                       | 55人   | ・ライソゾーム病  | 2人    |
| ・クローン病   | 135人  | ・副腎白質ジストロフィー  | 0人    |
| ・難治性の肝炎のうち劇症肝炎                                 | 3人    | ・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)   | 0人    |
| ・悪性関節リウマチ                                      | 11人   | ・脊髄性筋委縮症  | 4人    |
| ・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、<br>大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病) | 251人  | ・球脊髄性筋委縮症   | 0人    |
| ・アミロイドーシス                                      | 2人    | ・慢性炎症性脱髄性多発神経炎  | 17人   |
| ・後縦靭帯骨化症                                       | 60人   | ・肥大型心筋症   | 1人    |
| ・ハンチントン病                                       | 1人    | ・拘束型心筋症   | 0人    |
| ・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)                             | 36人   | ・ミトコンドリア病   | 5人    |
| ・ウェゲナー肉芽腫症                                     | 12人   | ・リンパ脈管筋腫症(LAM)  | 3人    |
| ・特発性拡張型(うっ血型)心筋症                               | 120人  | ・重症多形滲出性紅斑(急性期)   | 0人    |
| ・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋<br>小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)  | 36人   | ・黄色靭帯骨化症  | 1人    |
| ・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)                            | 2人    | ・間脳下垂体機能障害<br>(PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH<br>分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング<br>病、先端巨大症、下垂体機能低下症) | 107人  |

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

| 施設基準等の種類               | 施設基準等の種類 |
|------------------------|----------|
| ・画像ナビゲーションによる内視鏡下鼻内腔手術 | ・        |
| ・眼底三次元画像解析             | ・        |
| ・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術   | ・        |
| ・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術        | ・        |
| ・膀胱水圧拡張術               | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |
| ・                      | ・        |

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病理・臨床検査部門の概要

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況                | ① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。<br>2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。 |
| 臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度 | 1ヶ月に1回程度  |
| 部 検 の 状 況                           | 部検症例数 67 例 / 部検率 12.50%                                   |

(様式11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

| 研究課題名                                     | 研究者氏名 | 所属部門            | 金額     | 補助元又は委託元   |
|---|-------|-----------------|--------|------------|
| 各種薬剤溶出性ステント術後の傷害血管修復機転に関する研究              | 井上 晃男 | 内科学 (心臓・血管)     | 2,600  | 補委 日本学術振興会 |
| 転写因子による造血制御機構の解析                          | 三谷 絹子 | 内科学 (血液・腫瘍)     | 2,800  | 補委 日本学術振興会 |
| 白血病に対するデオイペプチドを用いた新規分子標的療法の開発に関する研究       | 牧 和宏  | 内科学 (血液・腫瘍)     | 900    | 補委 日本学術振興会 |
| テトラヒドロピオプテリンの血管内皮保護作用とその機序に関する検討          | 服部 良之 | 内科学 (内分泌代謝)     | 500    | 補委 日本学術振興会 |
| セリン生成関連遺伝子PSAT1の機能解析による統合失調症の病態解明と治療法の開発  | 尾關 祐二 | 精神神経医学          | 1,200  | 補委 日本学術振興会 |
| パーソナリティ障害合併の気分障害・不安障害の発症・経過・転帰決定因子の探索研究   | 大曾根 彰 | 精神神経医学          | 500    | 補委 日本学術振興会 |
| 血管型エーラス・ダンロス症候群本邦例のCOL3A1変異と臨床症状重症度との相関性  | 旗持 淳  | 皮膚科学            | 500    | 補委 日本学術振興会 |
| Adiposity reboundに着目した小児肥満症の早期介入に関する研究    | 有阪 治  | 小児科学            | 1,300  | 補委 日本学術振興会 |
| 消化器癌におけるCD24の発現とその癌進展における重要性に関する研究        | 加藤 広行 | 第一外科学           | 900    | 補委 日本学術振興会 |
| 血管細胞における力学応答の分子バイオメカニクス                   | 安藤 譲二 | 整形外科学           | 14,000 | 補委 日本学術振興会 |
| 膀胱収縮に対する尿路上皮のRHO/ROCK, NOの相互作用とムスカリンサブタイプ | 山西 友典 | 泌尿器科学           | 2,100  | 補委 日本学術振興会 |
| 尿中バイオマーカーによる前立腺癌診断および再発再燃予測               | 深堀 能立 | 泌尿器科学           | 500    | 補委 日本学術振興会 |
| 嗅粘膜分泌異常における気道リモデリングの関与ー好酸球性副鼻腔炎の嗅覚障害の解明ー  | 春名 真一 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学     | 600    | 補委 日本学術振興会 |
| 皮膚三次元培養組織による慢性皮膚潰瘍再上皮化の実験的研究              | 鈴木 康俊 | 形成外科学           | 1,000  | 補委 日本学術振興会 |
| ラット交叉神経移植モデルにおける神経端側縫合と血管柄付神経移植の検討        | 梅川 浩平 | 形成外科学           | 700    | 補委 文部科学省   |
| ラットリンパ浮腫モデルにおけるリンパ管静脈吻合前後の組織圧変化と病理組織学的検討  | 野村 紘史 | 形成外科学           | 700    | 補委 文部科学省   |
| 林業従事者における蜂刺され症例の研究                        | 平田 博国 | 内科学 (呼吸器・アレルギー) | 1579   | 補委 厚生労働省   |
| 睡眠医療における医療機関連携ガイドラインの有効性検証に関する研究          | 宮本 雅之 | 内科学 (神経)        | 500    | 補委 厚生労働省   |
| HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究 | 大島 教子 | 産科婦人科学          | 2000   | 補委 厚生労働省   |
| NSAIDs 不耐症の病態解明と診断治療指針作成に関する研究            | 春名 真一 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学     | 2000   | 補委 厚生労働省   |
| 好酸球性副鼻腔炎の疫学、診断基準作成等に関する研究                 | 春名 真一 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学     | 700    | 補委 厚生労働省   |
| 子宮体がんに対する標準的化学療法の確立に関する研究                 | 深澤 一雄 | 産科婦人科学          | 700    | 補委 厚生労働省   |
| 後天性血友病XIII(13)の実態調査、発症機序の解明と治療方法の開発       | 杉田 憲一 | 小児科学            | 500    | 補委 厚生労働省   |
| 脊柱靱帯骨化症に関する調査研究                           | 野原 裕  | 整形外科学           | 500    | 補委 厚生労働省   |
| 新しい内視鏡診断機器の臨床への応用とこれらを用いた診断精度の向上に関する調査研究  | 中村 哲也 | 医療情報センター        | 1500   | 補委 厚生労働省   |
| 動脈硬化の多角的評価による脳卒中個別化治療開発に関する研究             | 竹川 英宏 | 内科学 (神経)        | 800    | 補委 厚生労働省   |



|  |        |                 |         |    |       |
|--|--------|-----------------|---------|----|-------|
| 糖尿病患者における心血管イベント発症に関する後ろ向きコホートに関する研究   | 服部 良之  | 内科学 (内分泌代謝)     | 1300    | 補委 | 厚生労働省 |
| 腰痛の診断、治療に関する研究「腰部脊柱管狭窄症の診断・治療法の開発」   | 野原 裕   | 整形外科学           | 1200    | 補委 | 厚生労働省 |
| 食物アレルギーにおける経口免疫療法の確立と治療メカニズムの解明に関する研究  | 吉原 重美  | 小児科学            | 1000    | 補委 | 厚生労働省 |
| 性分化疾患における診断法の確立と治療指針の作成  | 有阪 治   | 小児科学            | 1500    | 補委 | 厚生労働省 |
| 小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究   | 有阪 治   | 小児科学            | 400     | 補委 | 厚生労働省 |
| 食道がん化学放射線療法後局所再発例に対するタラボルフィリンナトリウム (レザフィリン) 及び半導体レーザー (FDレーザー) を用いた光線力学療法の実施第Ⅰ/Ⅱ相試験      | 中村 哲也  | 医療情報センター        | 4000    | 補委 | 厚生労働省 |
| がん性疼痛などの緩和のための病態生理に基づいた新たな治療法の開発   | 山口 重樹  | 麻酔科学            | 2000    | 補委 | 厚生労働省 |
| エーラスダグロス症候群 (主に血管型および新型) の実態把握および診療指針の確立   | 旗持 淳   | 皮膚科学            | 3000    | 補委 | 厚生労働省 |
| 職業性石綿ばく露による肺・胸膜病変の経過観察と肺がん・中皮腫発生に関する研究   | 荒川 浩明  | 放射線医学           | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 急性心筋梗塞に対する病院前救護や遠隔医療等を含めた超急性期診療体制の構築に関する研究   | 菊地 研   | 内科学 (心臓・血管)     | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究: 患者/家族・人事労務担当者・産業保健担当者の3者の視点を生かした支援リソースの開発、評価、普及啓発法の検討 | 多賀谷 信美 | 第二外科学           | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験   | 高田 悦雄  | 超音波センター         | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 脊柱変形に合併した胸郭不全症候群の全国実態調査により把握された患者の継続調査と二次性の原因により発症する胸郭不全症候群の全国調査                         | 種市 洋   | 整形外科学           | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 林業従事者における蜂刺され症例の研究   | 林 ゆめ子  | 内科学 (呼吸器・アレルギー) | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 林業従事者における蜂刺され症例の研究   | 杉山 公美弥 | 内科学 (呼吸器・アレルギー) | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 林業従事者における蜂刺され症例の研究   | 福島 康次  | 内科学 (呼吸器・アレルギー) | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 高齢者におけるアスピリンの一次予防効果に関する研究<br>消化管障害に注目したリスク&ベネフィットの検討                                     | 平石 秀幸  | 内科学 (消化器)       | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 先天性両側小耳症・外耳道閉鎖疾患に対する、良い耳介形成・外耳道・鼓膜・鼓室形成術の開発と両耳聴実現のためのチーム医療                               | 朝戸 裕貴  | 形成外科学           | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 大腸癌におけるオキサリプラチンの末梢神経障害に対する漢方薬: 牛車腎気丸の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較検証試験 (第Ⅲ相試験)                 | 加藤 広行  | 第一外科学           | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 不応性貧血の治療率向上を目指した分子・免疫病態研究  | 三谷 絹子  | 内科学 (血液・腫瘍)     | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 小児期のメタボリックシンドロームに対する効果的な介入方法に関する研究   | 有阪 治   | 小児科学            | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |
| 睡眠障害治療薬の臨床試験及び評価方法のあり方に関する研究   | 平田 幸一  | 内科学 (神経)        | 代表者一括計上 | 補委 | 厚生労働省 |

計48件

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

| 雑誌名                 | 題名   | 発表者氏名   | 所属部門    |
|---------------------|--|---|---------|
| Atherosclerosis     | Sulfatides are associated with neointimal thickening after vascular injury   | Inoue T, Taguchi I, Abe S, Li G, Hu R, Nakajima T, Hara A, Aoyama T, Kannagi R, Kyogashima M, Node K  | 心臓・血管内科 |
| Cardiovasc Diabetol | Postprandial endothelial dysfunction in subjects with new-onset type 2 diabetes: an acarbose and nateglinide comparative study       | Kato T, Inoue T, Node K   | 心臓・血管内科 |
| Circ J              | The entire coronary arterial system rather than just the culprit lesion should be evaluated in patients with acute coronary syndrome | Abe S, Inoue T, Taguchi I   | 心臓・血管内科 |
| Circ J              | Guidelines for diagnosis and treatment of patients with vasospastic angina(Coronary Spastic Angina)(JCS2008)-Digest Version-         | Ogawa H, Akasaka T, Hattori R, Kawashima S, Kawasuji M, Kimura K, Miwa K, Mizuno K, Mohri M, Murohara T, Node K, Okumura K, Saito S, Shimokawa H, Sueda S, Takeyama Y, Tanabe Y, Tsuchihashi K, Yamagishi M, Yoshimura M, Ibuki C, Inoue T, Kaikita K, Kawano H, Kojima S, Kosuge M, Nakayama M, Oshita A, Soejima H, Takarada S, Yasuda S, Haze K, Kishida H, Tomoike H, Yokoyama M(JCS Joint Working Group) | 心臓・血管内科 |
| Ther Apher Dial     | Ultrasonographic detection of thyroid nodules in hemodialysis patients in Japan  | Sanai T, Okamura K, Inoue T, Abe T, Tsuruya K, Node K   | 心臓・血管内科 |
| Am J Med Sci        | Effect of exercise therapy on monocyte and neutrophil counts in overweight women   | Michishita R, Shono N, Inoue T, Tsuruta T, Node K   | 心臓・血管内科 |
| Clin Exp Hypertens  | Anti-inflammatory properties of azelnidipine, a dihydropyridine-based calcium channel blocker  | Komoda H, Inoue T, Node K   | 心臓・血管内科 |

|                         |  |   |         |
|-------------------------|--|---|---------|
| Int J Cardiol           | Activation of matrix metalloproteinase-9 is associated with mobilization of bone marrow-derived cells after coronary stent implantation  | Inoue T, Taguchi I, Abe S, Toyoda S, Nakajima K, Sakuma M, Node K   | 心臓・血管内科 |
| Int J Cardiol           | Rationale and design of a study to evaluate effects of pitavastatin on Japanese patients with chronic heart failure The pitavastatin heart failure study (PEARL study)   | Mizuma H, Inoue T, Takano H, Shindo S, Oka T, Fujimatsu D, Kuwabara Y, Node K, Komuro I; On behalf of the PEARL Study Investigators | 心臓・血管内科 |
| Dokkyo J Med Sci        | 低マグネシウム下テオフィリンによる心筋弛緩障害と新規ベンゾチアゼピン誘導体K201の改善作用に関する実験的研究  | 景山倫也  | 心臓・血管内科 |
| ISIM国際統合医学会誌            | 高濃度ビタミンC点滴療法の腎機能に対する効果   | 藤沼秀光, 阿部七郎, 田口功, 菊地研, 豊田茂, 有川拓男, 天野裕久, 鈴木英彦, 井上晃男   | 心臓・血管内科 |
| 日本臨床生理学会雑誌              | ピスバスタチンとアトルバスタチンの冠動脈プラーク安定化作用の比較-短期および中期での検討-  | 戸倉通彰, 田口功, 北川善之, 高野和彦, 阿部七郎, 井上晃男   | 心臓・血管内科 |
| 日本臨床生理学会雑誌              | 拡張性心不全における閉塞性睡眠時無呼吸の意義   | 春山亜希子, 有川拓男, 豊田茂, 天野裕久, 伊波秀, 西悠, 大谷直由, 田口功, 阿部七郎, 井上晃男, 松田隆子  | 心臓・血管内科 |
| World J Hepatol         | Surgical treatment of HCC in a patient with lamivudine-resistant hepatitis B cirrhosis with adefovir dipivoxil.  | Akima T, Tamano M, Yamagishi H, Kubota K, Fujimori T, Hiraishi H  | 消化器内科   |
| Hepato-Gastroenterology | Effect of vitamin K2 on the development of hepatocellular carcinoma in type C cirrhosis.   | Kojima K, Tamano M, Akima T, Hashimoto T, Kuniyoshi T, Maeda C, Majima Y, Kusano K, Murohisa T, Iijima M, Hiraishi H                | 消化器内科   |
| Aliment Pharmacol Ther  | Clinical trial: irsogladine maleate, a mucosal protective drug, accelerates gastric ulcer healing after treatment for eradication of Helicobacter pylori infection--the results of a multicentre, double-blind, randomized clinical trial (IMPACT study) | Hiraishi H, Haruma K, Miwa H, Goto H  | 消化器内科   |
| Dig Endoscopy           | Endoscopic submucosal dissection for colorectal neoplasia  | Honma K, Kobayashi M, Watanabe H, Suga T, Tominaga K, Yamagata M, Hiraishi H  | 消化器内科   |

|                         |  |  |         |
|-------------------------|--|--|---------|
| Dig Endosc              | Management of obscure gastrointestinal bleeding based on the classification of capsule endoscopic bleeding findings  | Maeda M, Kanke K, Terano A, Hiraishi H   | 消化器内科   |
| World J Gastroenterol   | Endoscopic ultrasonography can diagnose distal biliary strictures without a mass on computed tomography  | Saifuku Y, Yamagata M, Koike T, Hitomi G, Kanke K, Watanabe H, Murohisa T, Tamano M, Iijima M, Kubota K, Hiraishi H                      | 消化器内科   |
| J Gastroenterol Hepatol | Diagnosis of hepatic hydrothorax using contrast-enhanced ultrasonography with intraperitoneal injection of Sonazoid  | Tamano M, Hashimoto T, Kojima K, Maeda C, Hiraishi H   | 消化器内科   |
| 消化器内科                   | 【非侵襲的肝病態評価法の進歩】 Transient Elastographyを用いた非侵襲的肝線維化の評価  | 玉野正也; 秋間崇, 小嶋和夫, 室久俊光, 平石秀幸  | 消化器内科   |
| Leuk Res                | Multicenter phase II trial of vitamin K2 plus 1 $\alpha$ -hydroxyvitamin D3 combination therapy for low-risk myelodysplastic syndrome.                       | Akiyama N, Miyazawa K; Kanda Y, Tohyama K, Omine M, Mitani K, Ohyashiki K.   | 血液・腫瘍内科 |
| Leuk & Lymph            | Prognostic potential of detection of WT1 mRNA level in peripheral blood in adult acute myeloid leukemia.   | Miyawaki S, Hatsumi N, Tamaki T, Naoe T, Ozawa K, Kitamura K, Karasuno T, Mitani K, Kodera Y, Yamagami T, Koga D.                        | 血液・腫瘍内科 |
| Bone marrow Transplant  | A randomized controlled trial of plasma real-time PCR and antigenemia assay for monitoring CMV infection after unrelated BMT.                                | Kanda Y, Yamashita T, Mori T, Ito T, Tajika K, Mori S, Sakura T, Hara M, Mitani K, Kurokawa M, Akashi K, Harada M.                       | 血液・腫瘍内科 |
| J Cardiovasc Pharmacol  | Effects of olmesartan on apelin/APJ and Akt/eNOS pathway in Dahl rats with end-stage heart failure   | Fukushima H, Kobayashi N, Takeshima H, Koguchi W, Ishimitsu T  | 循環器内科   |
| Circ J                  | Effects of nicorandil on cardiovascular events in patients with coronary artery disease in the Japanese Coronary Artery Disease (JCAD) study                 | Horinaka S, Yabe A, Yagi H, Ishimitsu T, Yamazaki T, Suzuki S, Kohro T, Nagai R; JCAD Study Investigators                                | 循環器内科   |
| Heart                   | Diversity of molecular forms of plasma brain natriuretic peptide in heart failure -different proBNP-108 to BNP-32 ratios in atrial and ventricular overload- | Nishikimi T, Minamino N, Masashi I, Takeda Y, Tadokoro K, Shibasaki I, Fukuda H, Horiuchi Y, Oikawa S, Ieiri T, Matsubara M, Ishimitsu T | 循環器内科   |

|                                    |  |   |       |
|------------------------------------|--|---|-------|
| Int Heart J                        | Effects of efonidipine, an L- and T-type calcium channel blocker, on the renin-angiotensin-aldosterone system in chronic hemodialysis patients           | Nakano N, Ishimitsu T, Takahashi T, Inada H, Okamura A, Ohba S, Matsuoka H  | 循環器内科 |
| Am J Hypertens                     | Effect of eplerenone on endothelial progenitor cells and oxidative stress in ischemic hindlimb   | Kobayashi N, Fukushima H, Takeshima H, Koguchi W, Mamada Y, Hirata H, Machida Y, Suzuki N, Yokotsuka F, Tabei K, Kobayashi E, Fukuda N, Ishimitsu T | 循環器内科 |
| Hypertens Res                      | Beneficial effects of a combination of Rho-kinase inhibitor and ACE inhibitor on tubulointerstitial fibrosis induced by unilateral ureteral obstruction  | Takeda Y, Nishikimi T, Akimoto K, Matsuoka H, Ishimitsu T   | 循環器内科 |
| Int Heart J                        | Year-long antihypertensive therapy with candesartan completely prevents development of cardiovascular organ injuries in spontaneously hypertensive rats  | Ishimitsu T, Honda T, Ohno E, Furukata S, Sudo Y, Nakano N, Takahashi T, Ono H, Matsuoka H  | 循環器内科 |
| Regul Pept                         | Greater expression of inflammatory Cytokines, Adrenomedullin, and Natriuretic Peptide Receptor-C in Epicardial Adipose tissue in Coronary artery disease | Shibasaki I, Nishikimi T, Mochizuki Y, Yamada Y, Yoshitatsu M, Inoue Y, Kuwata T, Ogawa H, Tsuchiya G, Ishimitsu T, Fukuda H                        | 循環器内科 |
| Circ J                             | Single-dose intravenous administration of recombinant human erythropoietin is a promising treatment for patients with acute myocardial infarction        | Ozawa T, Toba K, Suzuki H, Kato K, Iso Y, Akutsu Y, Kobayashi Y, Takeyama Y, Kobayashi N, Yoshimura N, Akazawa K, Aizawa Y; EPO/AMI-I Pilot         | 循環器内科 |
| Therapeutic Research               | 急性心筋梗塞症例におけるニコランジル長期経口投与の心血管イベントへの影響について— Japanese Coronary Artery Disease (JCAD)研究から—   | 堀中繁夫、山崎力、興梶貴英、永井良三  | 循環器内科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 慢性血液透析患者におけるLおよびT型カルシウム拮抗薬エホニジピンのレニン-アンジオテンシン-アルドステロン系に及ぼす影響   | 中野信行  | 循環器内科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 人間ドック受診者における慢性腎臓病と関係する因子の検討  | 大野絵里、石光俊彦、本多勇晴、大類方巳   | 循環器内科 |
| Sleep Med                          | Follow-up PET studies in case of idiopathic REM sleep behavior disorder  | Miyamoto T, Orimo S, Miyamoto M, Hirata K, Adachi T, Hattori R, Suzuki M, Ishii K   | 神経内科  |

|                |   |  |      |
|----------------|---|--|------|
| Sleep Med      | Olfactory dysfunction in idiopathic REM behavior disorder   | Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata K, Kobayashi M, Nakamura M, Inoue Y                      | 神経内科 |
| Mov Dis        | Olfactory dysfunction in Japanese patients with idiopathic REM sleep behavior disorder: comparison of data using the University of Pennsylvania Smell Identification Test and Odor Stick Identification Test for Japanese | Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata K  | 神経内科 |
| Intern Med     | Monoparesis of the Leg Caused by Parasagittal Meningioma  | Suzuki K, Nakamura T, Hirata K   | 神経内科 |
| Sleep Med      | Relevance of substantia nigra hyperechogenicity and reduced odor in idiopathic REM sleep behavior disorder  | Iwanami M, Miyamoto T, Miyamoto M, Hirata K, Takada E  | 神経内科 |
| J Neurol Sci   | Long-term open-label study of pramipexole in patients with primary restless legs syndrome   | Inoue Y, Kuroda K, Hirata K, Uchimura N, Kagimura T, Shimizu T                                     | 神経内科 |
| Sleep Med      | Efficacy and safety pramipexole in Japanese patients with primary restless legs syndrome: A polysomnographic randomized, double-blind, placebo-controlled study   | Inoue Y, Hirata K, Kuroda K, Fujita M, Shimizu T, Emura N, Uchimura N, Kagimura T, Sha K, Nozawa T | 神経内科 |
| Congenit Anom  | Improved learning in microencephalic rats   | Ueda S, Yoshimoto K, Kadowaki T, Hirata K, Sakakibara S  | 神経内科 |
| J neuroimmunol | BAFF aids generation of IgG anti-ganglioside antibodies in response to Campylobacter jejuni lipo-oligosaccharide  | Matsumoto Y, Kobata T, Odaka M, Furukawa K, Hirata K, Yuki N                                       | 神経内科 |
| 日本薬物脳波学会       | アルツハイマー型認知症早期診断における脳波の役割  | 田中秀明   | 神経内科 |
| 臨床脳波           | 特発性レム睡眠行動異常症とパーキンソン病における周期性下肢運動時の心拍反応   | 宮本智之, 宮本雅之   | 神経内科 |

|                                    |   |  |            |
|------------------------------------|---|--|------------|
| 睡眠医療                               | 無拘束簡易検査装置(スリープレコーダーSD-101)の有用性と脳血管障害患者における今後の展望   | 宮本智之, 宮本雅之, 岩波正興, 鈴木圭輔, 平田幸一   | 神経内科       |
| 日本頭痛学会誌                            | 視覚・臭いと過敏症   | 辰元宗人, 斎須章浩, 相場彩子, 平田幸一   | 神経内科       |
| 日本頭痛学会誌                            | トリプタンの作用部位を探る-近赤外線分光法と皮膚レーザー血流計をもちいた検討-   | 渡邊由佳, 田中秀明, 木元一仁, 高嶋良太郎, 南本新也, 平田幸一  | 神経内科       |
| 日本薬物脳波学会                           | 脳波をもちいたアルツハイマー型認知症に対するアロマセラピーの効果の検討   | 櫻井邦彦, 田中秀明, 渡邊由佳, 高嶋良太郎, 小川知宏, 平田幸一  | 神経内科       |
| 睡眠医療                               | 当院におけるRLSスクリーニング調査結果について  | 村田桃代, 田中秀隆, 奈良浩之, 村田光延, 河原慎一, 田谷敏恵, 宮本雅之, 平田幸一   | 神経内科       |
| 日本神経救急学会誌                          | 高齢者(75歳以上)へのrt-PA静注療法の検討  | 李東旭, 竹川英宏, 片山宗一, 平田幸一  | 神経内科       |
| 高次脳機能研究                            | 一純粋失読例における漢字・仮名の乖離の検討-漢字・仮名-文字の音読となぞり読みの比較から-   | 福永真哉, 服部文忠, 田川皓一, 生方志浦   | 神経内科       |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | メトホルモンとピオグリタゾンの併用によるヒト培養横紋筋細胞における遺伝子変化の解析   | 清水裕晶   | 内分泌代謝内科    |
| 日本医事新報                             | 偽性副甲状腺機能亢進症と悪性腫瘍随伴高Ca血症   | 加瀬浩之, 笠井貴久男  | 内分泌代謝内科    |
| Eur Respir J                       | Fc{epsilon}RI-mediated thymic stromal lymphopoietin production by IL-4-primed human mast cells. | Okayama Y, Okumura S, Sagara H, Yuki K, Sasaki T, Watanabe N, Fueki M, Sugiyama K, Takeda K, Fukuda T, Saito H, Ra C : | 呼吸器アレルギー内科 |

|   |  |   |            |
|---|--|---|------------|
| Asian Pac J Allergy Immunol               | An analysis of characteristics of patients with exacerbation of asthma in a large university hospital in Japan.  | Sugiyama K, Yamada I, Ohara T, Tatewaki M, Hayashi Y, Arai R, Kamiya K, Fukushima F, Hirata H, Arima M, Fukushima Y, Fukuda T   | 呼吸器アレルギー内科 |
| Inter Med                                 | Relation between the antimicrobial susceptibility of clinical isolates of pseudomonas aeruginosa from respiratory specimens and antimicrobial use density(AUD) from 2005 through 2008. | Fukushima Y, Fukushima F, Kamiya K, Hayashi Y, Tatewaki M, Yamada I, Hirata H, Sugiyama K, Ishii Y, Fukuda T  | 呼吸器アレルギー内科 |
| Mod Rheumatol                             | Autoantibodies against platelet-derived growth factor receptor alpha in patients with systemic lupus erythematosus.  | Kurasawa K, Arai S, Owada T, Maezawa R, Kumano K, Fukuda T  | 呼吸器アレルギー内科 |
| DJMS                                      | 獨協医科大学病院呼吸器・アレルギー内科におけるHIV感染患者の解析—特にニューモシスチス肺炎の合併例について—.   | 杉山公美弥, 館脇正充, 神谷周良, 林ゆめ子, 新井良, 小原一記, 松野和彦, 新井聡子, 安西真紀子, 眞塩一樹, 大和田高義, 三好祐頭, 降旗友恵, 前澤玲華, 福島史哉, 知花和行, 平田博国, 倉沢和宏, 福島康次, 石井芳樹, 福田健   | 呼吸器アレルギー内科 |
| アレルギー                                     | 救急外来における気管支喘息患者の実態と吸入ステロイド薬処方の影響—多施設コホート観察研究—.   | 蝶名林直彦, 杉山公美弥, 加藤政彦, 木村輝明, 望月博之, 安場広高, 吉原重美, 福田健, 森川昭廣, 足立満  | 呼吸器アレルギー内科 |
| Clin Neuropsychopharmacol Ther            | A comparison of haloperidol plasma levels between Japanese, Korean and Swedish psychiatric patients.   | Morita S, Roh H-K, Shimoda K, Someya T, Shibasaki M, Hirokane G, Svensson JO, Bertilsson L.   | 精神神経科      |
| Schizophrenia Research                    | Diagnostic classification of schizophrenia by neural network analysis of blood-based gene expression signatures.   | Takahashi M, Hayashi H, Watanabe Y, Sawamura K, Fukui N, Watanabe J, Kitajima T, Yamanouchi Y, Iwata N, Mizukami K, Hori T, Shimoda K, Ujike H, Ozaki N, Iijima K, Takemura K, Aoshima H, Someya T. | 精神神経科      |
| Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry | QTc prolongation and antipsychotic medications in a sample of 1017 patients with schizophrenia   | Ozeki Y, Fujii K, Kurimoto N, Yamada N, Okawa M, Aoki T, Takahashi J, Ishida N, Horie M, Kunugi H.  | 精神神経科      |
| J Psychiatr Res                           | Relationships between psychological distress, coping styles, and HPA axis reactivity in healthy adults.  | Hori H, Ozeki Y, Teraishi T, Matsuo J, Kawamoto Y, Kinoshita Y, Suto S, Terada S, Higuchi T, Kunugi H.  | 精神神経科      |



|                                    |  |  |       |
|------------------------------------|--|--|-------|
| 精神医学                               | 精神科疾患の診断をめぐる諸問題 -精神科医327名のアンケート調査から-   | 江川 純、遠藤太郎、染矢俊幸、下田和孝、塩入俊樹、山田尚登、高橋三郎   | 精神神経科 |
| 医学教育                               | 医師国家試験模擬試験におけるヒューマンエラーの実態と教育効果について   | 一杉正仁、菅谷 仁、平林秀樹、妹尾 正、上田秀一、下田和孝、田所 望、古田裕明  | 精神神経科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 試験におけるヒューマンエラーの予防対策について  | 一杉正仁、菅谷 仁、平林秀樹、妹尾 正、上田秀一、下田和孝、田所 望、古田裕明  | 精神神経科 |
| BMC Urol                           | Single minimum incision endoscopic radical nephrectomy for renal tumors with preoperative virtual navigation using 3D-CT volume-rendering  | Kamai T, Furuya N, Kambara T, Abe H, Honda M, Shioyama Y, Kaji Y, Yoshida K  | 放射線医学 |
| J Magn Reson Imaging               | Prostate cancer detection with 3 T MRI: comparison of diffusion-weighted imaging and dynamic contrast-enhanced MRI in combination with T2-weighted imaging                               | Kitajima K, Kaji Y, Fukabori Y, Yoshida K, Suganuma N, Sugimura K  | 放射線医学 |
| Mol Imaging Biol                   | Performance of integrated FDG-PET/contrast-enhanced CT in the diagnosis of recurrent pancreatic cancer: comparison with integrated FDG-PET/non-contrast-enhanced CT and enhanced CT      | Kitajima K, Murakami k, Yamazaki E, Kaji Y, Shimoda M, Kubota K, Suganuma N, Sugimura k  | 放射線医学 |
| Jpn J Radiol                       | Prospective comparative study of negative oral contrast agents for magnetic resonance cholangiopancreatography   | Morita S, Ueno E, Masukawa A, Suzuki K, Fujimura M, Hirabayashi N, Kojima S, Hirata M, Kitajima K, Kaji Y                          | 放射線医学 |
| JVIR                               | Phase I/II Multiinstitutional Study of Uterine Artery Embolization with Gelatin Sponge for Symptomatic Uterine Leiomyomata: Japan Interventional Radiology in Oncology Study Group Study | Sone M, Arai Y, Shimizu T, Takeuchi Y, Higashihara H, Ohgi S, Ishiguchi T, Saitoh H, Sakaguchi H, Tanaka T, Shioyama Y, Tanigawa N | 放射線医学 |
| 臨床放射線                              | 切除不能な進行直腸癌および再発直腸癌に対する放射線治療の遡及的解析  | 江島泰生, 玉置幸久, 橋本禎介, 榊靖, 椿昌裕, 永田仁   | 放射線医学 |
| 臨床画像                               | 大腸, 直腸   | 関口隆三, 石川勉  | 放射線医学 |

|                                     |  |  |             |
|-------------------------------------|--|--|-------------|
| Rad Fan                             | 胆嚢病変のSonazoid造影超音波所見   | 関口隆三, 山邊裕一郎, 平原美孝, 栗原浩子, 谷祥子, 宇佐美朱美, 村松宏美, 石川勉   | 放射線医学       |
| 日本小児科学会雑誌                           | 乳腺防護カバー使用による小児胸部CT被ばく低減の試み-第1報   | 桑島成子   | 放射線医学       |
| Thyroid                             | Diagnosis of Iodide Transport Defect: Do We Need to Measure the Saliva/Serum Radioactive Iodide Ratio to Diagnose Iodide Transport Defect?                       | Fukata S, Hishinuma A, Nakatake N, Tajiri J.   | 感染制御・臨床検査医学 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences  | Clinical features and subdural lesions in childhood onset Haemophilus influenzae meningitis.   | Imataka G, Yoshida Y, Ttsukada K, Koyama S, Shimura N, Fukushima K, Arisaka O.   | 感染制御・臨床検査医学 |
| Ind Health                          | Hospital safety climate, psychosocial risk factors and needlestick injuries in Japan. Ind Health.  | Smith DR, Muto T, Sairenchi T, Ishikawa Y, Sayama S, Yoshida A, Townley-Jones M.   | 感染制御・臨床検査医学 |
| The Japanese Journal of Antibiotics | 経口キノロン系薬prulifloxacinの各種臨床分離株に対する特定使用成績調査(感受性調査).  | 河合 伸, 吉田 敦, 岡崎充宏, 辻原佳人, 犬塚和久, 竹内一秀, 山下順香, 小野寺一, 平石 徹, 井田孝志, 前橋一紀.  | 感染制御・臨床検査医学 |
| Journal of Clinical Microbiology    | Mycobacterium neoaurum and Mycobacterium bacteremicum sp. nov. as causes of mycobacteremia   | Brown-Elliott BA, Wallace RJ Jr, Petti CA, Mann LB, McGlasson M, Chihara S, Smith GL, Painter P, Hail D, Wilson R, Simmon KE             | 感染制御・臨床検査医学 |
| BMC Infectious Diseases(Online)     | Staphylococcus aureus bacteriuria as a prognosticator for outcome of Staphylococcus aureus bacteremia: a case-control study                                      | Chihara S, Popovich KJ, Weinstein RA, Hota B   | 感染制御・臨床検査医学 |
| Acta Paediatr                       | Study Group of Pediatric Obesity and Its related Metabolism. Impact of leptin and leptin-receptor gene polymorphisms on serum lipids in Japanese obese children. | Okada T, Ohzeki T, Nakagawa Y, Sugihara S, Arisaka O   | 小児科         |
| PLoS Genet (Online)                 | The IG-DMR and the MEG3-DMR at human chromosome 14q32.2: hierarchical interaction and distinct functional properties as imprinting control centers.              | Kagami M, O'Sullivan MJ, Green AJ, Watabe Y, Arisaka O, Masawa N, Matsuoka K, Fukami M, Matsubara K, Kato F, Ferguson-Smith AC, Ogata T. | 小児科         |

|                          |   |  |     |
|--------------------------|---|--|-----|
| Leukemia                 | Long-term results of Tokyo Children's Cancer Study Group trials for childhood acute lymphoblastic leukemia, 1984-1999                                 | Tsuchida M, Ohara A, Manabe A, Kumagai M, Shimada H, Kikuchi A, Mori T, Saito M, Akiyama M, Fukushima T, Koike K, Shiobara M, Ogawa C, Kanazawa T, Noguchi Y, Oota S, Okimoto Y, Yabe H, Kajiwara M, Tomizawa D, Ko K, Sugita K, Kaneko T, Maeda M, Inukai T, Goto H, Takahashi H, Isoyama K, Hayashi Y, Hosoya R, Hanada R.   | 小児科 |
| Biol Pharm Bull          | Comparative Study of Skin Permeation Profiles between Brand and Generic Tulobuterol Patches   | Yoshihara S, Fukuda H, Abe T, Arisaka O  | 小児科 |
| Pediatr Int              | Japanese pediatric guideline for the treatment and management of bronchial asthma 2008  | Kondo N, Nishimuta I, Nishima S, Morikawa A, Aihara Y, Akasaka T, Akasawa A, Adachi Y, Arakawa H, Ikarashi T, Ikebe T, Inoue T, Iwata T, Urisu A, Ebisawa M, Ohya Y, Okada K, Odajima H, Katsunuma T, Kameda M, Kurihara K, Kohno Y, Sakamoto T, Shimojo N, Suehiro Y, Tokuyama K, Nambu M, Hamasaki Y, Fujisawa T, Matsui T, Matsubara T, Mayumi M, Mukoyama T, Mochizuki H, Yamaguchi K, Yoshihara S | 小児科 |
| Allergol Int             | Creola bodies in infancy with respiratory syncytial virus bronchiolitis predict the development of asthma   | Yamada Y, Yoshihara S  | 小児科 |
| Int Arch Allergy Immunol | Effect of Th1/Th2 cytokine pretreatment on RSV-induced gene expression in airway epithelial cells   | Yamada Y, Matsumoto K, Hashimoto N, Saikusa M, Homma T, Yoshihara S, Saito H   | 小児科 |
| J Heart Lung Transplant  | Increased net gelatinase but not serine protease activity in bronchiolitis obliterans syndrome  | Riise GC, Ericson P, Bozinovski S, Yoshihara S, Anderson GP, Lindén A  | 小児科 |
| Leukemia                 | Specific induction of CD33 expression by E2A-HLF: the first evidence for aberrant myeloid antigen expression in ALL by a fusion transcription factor. | Akahane K, Inukai T, Inaba T, Kurosawa H, Look AT, Kiyokawa N, Fujimoto J, Goto H, Endo M, Zhang X, Hirose K, Kuroda I, Honna H, Kagami K, Goi K, Nakazawa S and Sugita K.   | 小児科 |

|                              |  |   |     |
|------------------------------|--|---|-----|
| Blood                        | Aberrant induction of LMO2 by the E2A-HLF chimeric transcription factor and its implication in leukemogenesis of B-precursor ALL with t(17;19).  | Hirose K, Inukai T, Kikuchi J, Furukawa Y, Ikawa T, Kawamoto H, Oram SH, Gottgens B, Kiyokawa N, Miyagawa Y, Okita H, Akahane K, Zhang X, Kuroda I, Honna H, Kagami K, Goi K, Kurosawa H, Look AT, Matsui H, Inaba T, and Sugita K. | 小児科 |
| Biol Blood Marrow Transplant | Outcome of 125 children with CML who received transplants from unrelated donors: the Japan Marrow Donor Program (JMDP).  | Muramatsu H, Kojima S, Yoshimi A, Atsuta Y, Kato K, Nagatoshi Y, Inoue M, Koike K, Kawase T, Ito M, Kurosawa H, Tanizawa A, Tono C, Hamamoto K, Hotta N, Watanabe A, Morishima Y, Kawa K, Shimada H.                                | 小児科 |
| Blood                        | Long-term survival after nonintensive chemotherapy in some juvenile myelomonocytic leukemia patients with CBL mutations, and the possible presence of healthy persons with the mutations | Matsuda K, Taira C, Sakashita K, Saito S, Tanaka-Yanagisawa M, Yanagisawa R, Nakazawa Y, Shiohara M, Fukushima K, Oda M, Honda T, Nakahata T, Koike K   | 小児科 |
| Leukemia                     | CBL mutations in juvenile myelomonocytic leukemia and pediatric myelodysplastic syndrome   | Shiba N, Kato M, Park MJ, Sanada M, Ito E, Fukushima K, Sako M, Arakawa H, Ogawa S, Hayashi Y   | 小児科 |
| Dokkyo J Med Sci             | Clinical features and subdural lesions in childhood onset Haemophilus influenza meningitis.  | Imataka G, Yoshida A, Tsukada K, Koyama S, Shimura N, Fukushima K, Arisaka O  | 小児科 |
| Growth Horm IGF Res          | Pomegranate extract induces apoptosis in human prostate cancer cells by modulation of the IGF-IGFBP axis.  | Koyama S, Cobb LJ, Mehta HH, Seeram NP, Heber D, Pantuck AJ, Cohen P  | 小児科 |
| J Biol Chem                  | Up-regulation of Survivin by the E2A-HLF chimera is indispensable for the Survival of t(17;19)-positive leukemia cells.  | Okuya M, Kurosawa H, Kikuchi J, Furukawa Y, Matsui H, Aki D, Matsunaga T, Inukai T, Goto H, Altura RA, Sugita K, Arisaka O, Look AT, Inaba T.   | 小児科 |
| 日本小児アレルギー学会誌                 | 乳幼児気管支喘息の夜間睡眠障害に対するブデニド吸入用懸濁液の有用性  | 吉原重美, 菅野訓子, 山田裕美, 福田典正, 土屋喬義, 福田啓伸, 阿部 利夫, 安藤保, 浅井秀実, 飯村昭子, 西田光宏, 小野三佳, 佐藤優子, 有阪治   | 小児科 |

|                     |   |  |     |
|---------------------|---|--|-----|
| 小児感染免疫              | 小児科領域の深在性真菌症におけるポリコナゾール使用実態調査                 | 森雅亮, 福島啓太郎, 気賀沢寿人, 三春晶嗣, 後藤裕明, 横田俊平, 佐藤吉壮                  | 小児科 |
| アレルギー               | 小児喘息の成人喘息移行因子の検討                              | 菅野訓子, 吉原重美, 有阪治, 野田雅行                                      | 小児科 |
| アレルギー               | 救急外来における気管支喘息患者の実態と吸入ステロイド薬処方の影響—多施設コホート観察研究— | 蝶名林直彦, 杉山公美弥, 加藤政彦, 木村輝明, 望月博之, 安場広高, 吉原重美, 福田健, 森川昭廣, 足立満 | 小児科 |
| 日本小児アレルギー学会誌        | 喘息症状安定期におけるプレドニゾンによる気道可逆性と呼気中一酸化窒素濃度変化        | 西田光宏, 吉原重美, 有阪治  | 小児科 |
| 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌 | 当院患者アンケートにみる望ましい疾患パンフレットの一考察                  | 福田典正, 土屋喬義, 吉原重美   | 小児科 |
| 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌 | 当院患者アンケートに見る望ましい看護外来のあり方                      | 福田典正, 福田由紀美, 廣田直子, 高野清美, 白寄由美子, 吉原重美                       | 小児科 |
| 栃木県医学会会誌            | 宇都宮市学校腎臓検診について(平成21年度)                        | 加納健一, 安藤保, 山崎トヨ, 飯村文俊, 福田哲夫, 上山泰淳, 斉藤貴志, 加藤一昭, 伊藤雅幸        | 小児科 |
| 栃木県医学会会誌            | 栃木県立学校における学校腎臓検診について(平成21年度)                  | 加納健一, 村山直樹, 武田茂幸, 大久保泰宏, 安藤康宏, 岡田和久, 栃木典子, 手塚桂子, 神山幸恵映     | 小児科 |
| 栃木県医学会会誌            | 平成21年度の保健衛生事業団が関与した栃木県の小中学校と私立学校の腎臓検診について     | 加納健一, 上山泰淳, 小林靖明, 加藤一昭, 栃木典子, 手塚桂子                         | 小児科 |
| アレルギー・免疫            | インターネットによる小児気管支喘息の実態調査                        | 吉原重美   | 小児科 |

|                |   |   |      |
|----------------|---|---|------|
| 小児科臨床          | フェキソフェナジン塩酸塩(アレグラ®錠)の小児アレルギー性鼻炎・蕁麻疹・皮膚疾患に伴うそう痒に対する有効性および安全性の検討  | 吉原重美  | 小児科  |
| 栃木県医学会々誌       | 獨協医科大学で支援した小児虐待事例(第4報) —平成19~21年の統計より—  | 今高城治, 平尾準一, 有阪治, 東海林吉利子, 橋本富美子, 岩本良子, 東野怜奈  | 小児科  |
| 新薬と臨床          | カルテオロール使用中に低血糖による急性脳症を呈した22q11.2欠失症候群の4歳女児  | 市川剛, 今高城治, 坪井龍生, 有阪治  | 小児科  |
| ホルモンと臨床        | 幼児期adiposity reboundと12歳児の肥満・代謝異常との関係-1歳6か月と3歳のBMIの比較による将来のリスクの予知-  | 市川剛, 有阪治, 西連地利巳, 武藤孝司, 山崎弦, 小山さとみ   | 小児科  |
| Anticancer Res | Significance of karyopherin-(alpha) 2 (KPNA2) expression in esophageal squamous cell carcinoma                        | Sakai M, Sohda M, Miyazaki T, Suzuki S, Sano A, Tanaka N, Inose T, Nakajima M, Kato H, Kuwano H   | 第一外科 |
| Ann Surg Oncol | 18F-FAMT-PET Is Useful for Diagnosis of Lymph Node Metastasis in Operable Esophageal Squamous Cell Carcinoma          | Sohda M, Kato H, Suzuki S, Tanaka N, Sano A, Sakai M, Inose T, Nakajima M, Miyazaki T, Fukuchi M, Oriuchi N, Endo K, Kuwano H   | 第一外科 |
| Surg Today     | Clinical study of inguinal and femoral incarcerated hernias   | Tanaka N, Uchida N, Ogihara H, Sasamoto H, Kato H, Kuwano H   | 第一外科 |
| Cancer Sci     | Quantitative analysis of cisplatin sensitivity of human esophageal squamous cancer cell lines using in-air micro-PIXE | Tanaka N, Kimura H, Faried A, Sakai M, Sano A, Inose T, Sohda M, Okada K, Nakajima M, Miyazaki T, Fukuchi M, Kato H, Asao T, Kuwano H, Satoh T, Oikawa M, Kamiya T, Arakawa K | 第一外科 |
| Anticancer Res | Comprehensive Analysis of Genes Involved in the Malignancy of Gastrointestinal Stromal Tumors                         | Tsumuraya M, Kato H, Miyachi K, Sasaki K, Tsubaki M, Akimoto K, Sunagawa M  | 第一外科 |

|                                   |  |   |      |
|-----------------------------------|--|---|------|
| 乳癌基礎研究会                           | 進行乳癌における術前化学療法がHormone receptorおよびHER2遺伝子に及ぼす影響について  | 中川 彩、多賀谷信美、岩崎喜実、石川裕子、小山徹也、窪田敬一  | 第二外科 |
| Am J Surg                         | An alternative tool for intraoperative assessment of renal vasculature after revascularization of a transplanted kidney  | Sawada T, Solly M, Kita J, Shimoda M, Kubota K  | 第二外科 |
| Chemotherapy                      | The Glasgow Prognostic Score Is a Good Predictor of Treatment Outcome in Patients with Unresectable Pancreatic Cancer  | Shimoda M, Katoh M, Kita J, Sawada T, Kubota K  | 第二外科 |
| J Clin Exp Dermatol Res (Online)  | Surgical Site Infection Rate of PDS-II and Dermabond versus Vicryl and Silk in Major Abdominal Surgery Using the Pig Liver Resection Model                                   | Shimoda M, Katoh M, Iwasaki Y, Kubota K   | 第二外科 |
| Chemotherapy                      | Non-Invasive Identification of Sentinel Lymph Nodes Using Indocyanine Green Fluorescence Imaging in Patients with Breast Cancer  | Tagaya N, Nakagawa A, Abe A, Iwasaki Y, Kubota k  | 第二外科 |
| J Hepatobiliary Pancreat Sci      | Intraoperative exploration of biliary anatomy using fluorescence imaging of indocyanine green in experimental and clinical cholecystectomies                                 | Tagaya N, Shimoda M, Kato M, Nakagawa A, Abe A, Iwasaki Y, Oishi H, Shirotani N, Kubota K | 第二外科 |
| Journal of Investigative Surgery  | Righ Internal Jugular Vein is Recommended for Central Venous Catheterization   | Ishizuka M, Nagata H, Takagi K, Kubota K  | 第二外科 |
| Dig Dis Sci                       | Systemic Inflammatory Response Associated with Distant Metastasis of T1 or T2 Colorectal Cancer  | Ishizuka M, Nagata H, Takagi K, Kubota K  | 第二外科 |
| World Journal of Gastroenterology | Erythropoietin ameliorates early ischemia-reperfusion injury following the pringle maneuver  | Kato M, Sawada T, Kita J, Shimoda M, T, Kubota K  | 第二外科 |
| Pancreas                          | Estimated glomerular filtration rate is superior to measured creatinine clearance for predicting postoperative renal dysfunction in patients undergoing pancreaoduodenectomy | Iwasaki Y, Sawada T, Kijima H, Kosuge T, Katoh M, Rokkaku K, Kita J, Shimoda M, Kubota K. | 第二外科 |

|                            |   |   |       |
|----------------------------|---|---|-------|
| World J Surg               | Increased hepcidin production impairs iron metabolism after pancreatoduodenectomy   | Kosuge T, Sawada T, Shimoda M, Kita J, Tomosugi N, Kubota K   | 第二外科  |
| World J Gastroenterol      | eGFR is a reliable preoperative renal function parameter in patients with gastric cancer  | Kosuge T, Sawada T, Iwasaki Y, Kita J, Shimoda M, Tagaya N, Kubota k                                      | 第二外科  |
| World J Gastroenterology   | MK615 decreases RAGE expression and inhibits TAGE-induced proliferation in hepatocellular carcinoma cells   | Sakuraoka Y, Sawada T, Okada T, Shiraki T, Hiraishi K, Ohsawa T, Adachi M, Takino J, Takeuchi M, Kubota K | 第二外科  |
| Mol Imaging Biol. 2        | Performance of integrated FDG-PET/contrast-enhanced CT in the diagnosis of recurrent pancreatic cancer: comparison with integrated FDG-PET/non-contrast-enhanced CT and enhanced CT | Kitajima K, Murakami K, Yamasaki E, Kaji Y, Shimoda M, Kubota K, Suganuma N, Sugimura K                   | 第二外科  |
| Gen Thorac Cardiovasc Surg | Lung transplantation for aspiration-induced silicosis of the lung: Case report  | Chida M, Fukuda H, Araki O, Tamura M, Umezu H, Miyoshi S  | 呼吸器外科 |
| Gen Thorac Cardiovasc Surg | Sarcoidosis development during induction chemotherapy for lung cancer mimicked progressive disease  | Umezu H, Chida M, Inoue T, Araki O, Tamura M, Tatewaki M, Fukushima Y, Honma K                            | 呼吸器外科 |
| Ann Thorac Surg            | A rare cause of dysphagia: malignant pleural mesothelioma in the posterior mediastinum  | Hayama M, Maeda H   | 呼吸器外科 |
| Ann Thorac Surg            | Sarcoid-like reaction mimics progression of disease after induction chemotherapy for lung cancer  | Chida M, Inoue T, Honma K, Murakami K   | 呼吸器外科 |
| 日本呼吸器外科学会雑誌                | 4年間で約3倍に増大した嚢胞性肺腺癌の1例   | 葉山牧夫, 前田宏也  | 呼吸器外科 |
| 日本呼吸器外科学会雑誌                | 頸部アプローチで切除し得た縦隔副甲状腺嚢腫の1例: 文献報告133例の検討   | 小林哲, 荻部陽子, 荒木修, 千田雅之, 三好新一郎   | 呼吸器外科 |



|                     |   |  |         |
|---------------------|---|--|---------|
| 臨床外科                | 大腿ヘルニア嵌頓症例の臨床的検討  | 葉山牧夫, 久保雅俊,<br>宇高徹総, 前田宏也,<br>水田 稔, 白川和豊   | 呼吸器外科   |
| 臨床外科                | 胸腔鏡下に切除した壁側胸膜由来の孤立性線維性腫瘍の1例   | 葉山牧夫, 前田宏也   | 呼吸器外科   |
| Regulatory Peptides | Greater expression of inflammatory cytokines, adrenomedullin, and natriuretic peptide receptor-C in epicardial adipose tissue in coronary artery disease. | Shibasaki I, Nishikimi T, Mochizuki Y, Yamada Y, Yoshitatsu M, Inoue Y, Kuwata T, Ogawa H, Tsuchiya G, Ishimitsu T, Fukuda H | 心臓・血管外科 |
| 日本肘関節学会雑誌           | 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する外顆楔状骨切り術(吉津法)の術後成績  | 矢野雄一郎, 長田伝重,<br>亀井秀造, 高井盛光,<br>玉井和哉, 野原裕   | 整形外科    |
| J Ortho Sci         | Stability of volar locking plate systems for AO type C3 fractures of the distal radius: biomechanical study in a cadaveric model                          | Kmei S, Osada D, Tamai K, Kato N, Takai M, Kameda M, Nohara Y  | 整形外科    |
| 東日本整形災害外科学会雑誌       | Kienbeck病に対する掌側ロックングプレートを用いた橈骨短縮骨切り術  | 高井盛光, 長田伝重,<br>亀田正裕, 坪山大輔,<br>玉井和哉, 野原裕  | 整形外科    |
| 整形・災害外科             | 陳旧性屈筋腱断裂に対する遊離腱移植後の早期運動療法での入院期間短縮の試み  | 亀田正裕, 長田伝重,<br>高井盛光, 大江真人,<br>玉井和哉, 野原裕  | 整形外科    |
| 関東整形災害外科学会雑誌        | 患者立脚型QOL評価を用いた脛骨プレート骨折の術後成績   | 柴佳奈子, 星川淳人,<br>富沢一生, 矢野雄一郎,<br>玉井和哉, 野原裕   | 整形外科    |
| 肩関節                 | 挙上と挙手での肩甲上腕リズムの比較   | 矢野雄一郎, 玉井和哉,<br>野原裕, 浜田純一郎,<br>吉崎邦夫, 佐原亮,<br>遠藤和博, 五十嵐絵美   | 整形外科    |
| 骨折                  | 当科における舟状骨偽関節の治療成績   | 亀田正裕, 長田伝重,<br>高井盛光, 大江真人,<br>玉井和哉, 野原裕  | 整形外科    |

|                       |   |  |      |
|-----------------------|---|--|------|
| 佐賀県臨床整形外科医<br>会会報     | 不安定型橈骨遠位端骨折の手術治療-掌側ロック<br>ングプレート固定を中心として-   | 長田伝重   | 整形外科 |
| Neurourol Urolyn      | Real-time measurement of oxyhemoglobin<br>concentration changes in the frontal micturition<br>area: an fNIRS study  | Sakakibara R,<br>Tsunoyama K,<br>Takahashi O, Sugiyama<br>M, Kishi M, Ogawa E,<br>Uchiyama T,<br>Yamamoto T,<br>Yamanishi T, Awa Y,<br>Yamaguchi C | 泌尿器科 |
| Neurourol Urodynam    | Urodynamic effects of silodosin, a new $\alpha 1A$ -<br>adrenoceptor selective antagonist, for the<br>treatment of benign prostatic hyperplasia                       | Yamanishi T, Mizuno<br>T, Tatsumiya K,<br>Watanabe M, Kamai T,<br>Yoshida  | 泌尿器科 |
| LUTS                  | Effects of silodosin on lower urinary tract symptoms<br>in patients with benign prostatic hyperplasia:<br>evaluation by frequency/volume chart                        | Watanabe M,<br>Yamanishi T, Mizuno<br>T, Tatsumiya K,<br>Masuda A, Honda M,<br>Uchiyama T,<br>Sakakibara R, Yoshida                                | 泌尿器科 |
| Neurourol Urodynam    | Real-time measurement of oxyhemoglobin<br>concentration changes in the frontal micturition<br>area: an fNIRS study  | Sakakibara R,<br>Tsunoyama K,<br>Takahashi O, Sugiyama<br>M, Kishi M, Ogawa E,<br>Uchiyama T,<br>Yamamoto T,<br>Yamanishi T, Awa Y,<br>Yamaguchi C | 泌尿器科 |
| J Urol                | Randomized, placebo-controlled study of electrical<br>stimulation with pelvic floor muscle training for<br>severe urinary incontinence after radical<br>prostatectomy | Yamanishi T, Mizuno<br>T, Tatsumiya K,<br>Watanabe M, Honda<br>M, Yoshida  | 泌尿器科 |
| Int J Urol            | Efficacy of tolterodine ER for the treatment of<br>neurogenic detrusor overactivity and/or low<br>compliance bladder  | Watanabe M,<br>Yamanishi T, Honda<br>M, Sakakibara R,<br>Uchiyama T, Yoshida   | 泌尿器科 |
| J Magn Reson Imaging. | Prostate cancer detection with 3 T MRI:<br>comparison of diffusion-weighted imaging and<br>dynamic contrast-enhanced MRI in combination<br>with T2-weighted imaging.  | Kitajima K, Kaji Y,<br>Fukabori Y, Yoshida<br>K, Suganuma N,<br>Sugimura K.  | 泌尿器科 |
| BJU Int               | Prognostic significance of global grading system of<br>Gleason score in patients with prostate cancer with<br>bone metastasis.  | Kambara T, Oyama T,<br>Segawa A, Fukabori Y,<br>Yoshida K.   | 泌尿器科 |
| BMC cancer (online)   | Increased Rac1 activity and Pak1 overexpression<br>are association with lymphovascular invasion and<br>lympho node metastasis of upper urinary tract<br>cancer        | Kamai T, Shirtaki<br>H, Nakanishi K, Furuya<br>N, Kambara T, Abe<br>H, Oyama T, Yoshida  | 泌尿器科 |

|                      |   |   |      |
|----------------------|---|---|------|
| BMC Urology (online) | Singel minimum incision endoscopic radical nephrectomy for renal tumors with preoperative virtual navigation using 3D-CT volume-rendering                     | Kamai T, Furuya N, Kambara T, Abe H, Honda M, Shioyama Y, Kaji Y, Yoshida                           | 泌尿器科 |
| J Urol               | Randomized, Placebo Controlled Study of Electrical Stimulation With Pelvic Floor Muscle Training for Severe Urinary Incontinence After Radical Prostatectomy. | Yamanishi T, Mizuno T, Watanabe M, Honda M, Yoshida K   | 泌尿器科 |
| Urology              | Assessment of Overactive Bladder Symptoms: Comparison of 3-Day Bladder Diary and the Overactive Bladder Symptoms Score  | Homma Y, Kakizaki H, Yamaguchi O, Yamanishi T, Nishizawa O, Yokoyama O, Takeda M, Seki N, Yoshida M | 泌尿器科 |
| 泌尿器外科                | 過活動膀胱におけるソリフェナシンとプロピペリンの治療効果に関するクロスオーバー比較検討   | 山西友典、細谷吉克、龍宮克尚、渡辺美穂、本田幹彦、吉田謙一郎  | 泌尿器科 |
| 夜尿症研究                | 後部尿道弁と間質性膀胱炎を合併した小児難治性夜尿症の1例  | 福田武彦、山西友典、神原常仁、吉田謙一郎  | 泌尿器科 |
| モダンメディア              | 膀胱癌診断における尿中サイトケラチン8・サイトケラチン18総量の臨床的有用性  | 新井京子、本田幹彦、吉田謙一郎   | 泌尿器科 |
| 日脊障医誌                | 馬尾症候群/腰部脊柱管狭窄症/椎間版ヘルニアに伴う排尿機能障害   | 山西友典、水野智弥   | 泌尿器科 |
| 日脊障医誌                | 前脊髄動脈症候群における下部尿路機能障害の特徴と治療戦略  | 水野智弥、山西友典   | 泌尿器科 |
| 日脊障医誌                | 交通外傷後脳脊髄減少症にて低活動膀胱を合併した1例   | 福田武彦、水野智弥、山西友典  | 泌尿器科 |
| 日脊障医誌                | 二分脊椎に伴う膀胱尿管逆流症に対する経尿道的尿管口Dextranomer/Hyaluronic Acid注入療法の治療効果の検討  | 中村文彦、水野智弥、神原常仁、山西友典   | 泌尿器科 |

|                                    |   |   |      |
|------------------------------------|---|---|------|
| 泌尿外                                | 小児OAB. 第8回LUTS Expert Forum記録集  | 柿崎秀宏、山西友典   | 泌尿器科 |
| GSKファーマシストジャーナル                    | 前立腺肥大症薬物治療の現状と今後の展望   | 山西友典  | 泌尿器科 |
| Cephalalgia                        | Prevalence of typical migraine aura without headache in Japanese ophthalmology clinics. | Aiba S, Tatsumoto M, Saisu A, Iwanami H, Chiba K, Senoo T, Hirata K   | 眼科   |
| J Cataract Ref Surg                | Clinical evaluation of the transparency of hydrophobic acrylic.intraocular lens optics. | Nagata M, Matsushima H, Mukai K, Terauchi W, Senoo, Wada H, Yoshida S | 眼科   |
| IOL & RS                           | 眼内レンズ形状が後囊混濁へ及ぼす影響  | 永田万由美, 松島博之, 寺内渉, 妹尾正, 和田裕靖, 吉田紳一郎                                    | 眼科   |
| 日本白内障学会誌                           | 白内障と後発白内障の組織化学的解明   | 向井公一郎   | 眼科   |
| 日本白内障学会誌                           | 生活習慣と白内障  | 松井英一郎   | 眼科   |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 試験におけるヒューマンエラーの予防対策について   | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 古田裕明                           | 眼科   |
| 眼科臨床紀要                             | 虫体毒針毛による角膜障害の2例   | 田中智子, 千葉桂三, 妹尾正, 桐木雅史, 千種雄一   | 眼科   |
| IOL & RS                           | トーリックIOLの適応と導入のコツ   | 後藤憲仁, 松島博之  | 眼科   |

|                                    |  |   |            |
|------------------------------------|--|---|------------|
| IOL & RS                           | 温度変化によるグリスニング発生機序の検討   | 松井英一郎, 松島博之, 後藤憲仁, 向井公一郎, 永田万由美, 青瀬雅資, 妹尾正  | 眼科         |
| 眼科手術                               | 眼内レンズの経年変化と眼底視認性   | 松島博之  | 眼科         |
| あたらしい眼科                            | Nd-YAGレーザー照射による穿孔外傷ラット白内障モデルの創傷治癒メカニズムの検討  | 綿引聡, 松島博之, 向井公一郎, 寺内渉, 妹尾正, 小原喜隆  | 眼科         |
| 医学教育                               | 医師国家試験模擬試験におけるヒューマンエラーの実態と教育効果について   | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 古田裕明   | 眼科         |
| 臨床眼科                               | 再生医療・生体材料研究会 日本眼科生体材料および再生医学研究会  | 松井英一郎, 松島博之   | 眼科         |
| アレルギー・免疫                           | フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻薬使用患者による使用印象ならびに受入れ度に関する検討   | 大久保昌章, 平林秀樹, 春名眞一   | 耳鼻咽喉・頭頸部外科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 試験におけるヒューマンエラーの予防対策について  | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 吉田裕明   | 耳鼻咽喉・頭頸部外科 |
| 医学教育                               | 医師国家試験模擬試験におけるヒューマンエラーの実態と教育効果について   | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 吉田裕明   | 耳鼻咽喉・頭頸部外科 |
| Otology Japan                      | 耳症状で初発し肥厚性硬膜炎を合併したWegener肉芽腫症疑い例   | 深美悟, 春名眞一, 平林秀樹, 月館利治, 岡田真由美, 金谷洋明  | 耳鼻咽喉・頭頸部外科 |
| Int J Gynecological Cancer         | Randomized Phase II Trial of Paclitaxel Plus Carboplatin Therapy Versus Irinotecan Plus Cisplatin Therapy as First-Line Chemotherapy for Clear Cell Adenocarcinoma of the Ovary A JGOG Study | Takakura S, Takano M, Takahashi F, Saito T, Aoki D, Inaba N, Noda K, Sugiyama T, Ochiai K | 産科婦人科      |

|                                    |   |  |       |
|------------------------------------|---|--|-------|
| Journal of Dermatology             | Is annular erythema developing in a pregnant patient with Sjogren's syndrome a predictor of potential neonatal lupus erythematosus in the infant?   | Koyano S, Hamasaki Y, Ishikawa, Yamazaki S, Arai S, Watanabe H, Inaba N, Hatamochi A | 産科婦人科 |
| 医学教育                               | 医師国家試験模擬試験におけるヒューマンエラーの実態と教育効果について  | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 古田裕明  | 産科婦人科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 試験におけるヒューマンエラーの予防対策について   | 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 上田秀一, 下田和孝, 田所望, 古田裕明  | 産科婦人科 |
| 日本更年期医学会雑誌                         | 閉経周辺期の血清尿酸値の変動に関する検討  | 大石 曜, 望月善子, 村越友紀, 大藏健義, 稲葉憲之   | 産科婦人科 |
| 医療機関誌シュネラー                         | 知っておきたい骨代謝マーカーの使い方のコツ   | 望月善子   | 産科婦人科 |
| 臨床医薬                               | フェンタニルケエン酸塩含有経皮吸収型製剤 (HFT-290)のがん疼痛患者における薬物動態の検討  | 内田英二, 宮崎東洋, 並木昭義, 小川節郎, 北島敏光, 増田豊, 巖康秀, 井関雅子, 的場元弘, 橋爪隆弘, 鈴木克巳                       | 麻酔科   |
| ペインクリニック                           | 文献抄訳 Electrocardiographic and hemodynamic effects of intravenous infusion of bupivacaine, ropivacaine, levobupivacaine, and lidocaine in anesthetized ewes  | 濱口眞輔   | 麻酔科   |
| ペインクリニック                           | 文献抄訳 Ketamine inhibits transcription factors activator protein 1 and nuclear factor- $\kappa$ B, interleukin-8 production, as well as CD11b and CD16 expression: Studies in human leukocytes and leukocytic cell lines. | 矢崎美和, 濱口眞輔   | 麻酔科   |
| 臨床麻酔                               | 日本ペインクリニック学会第44回大会  | 北島敏光   | 麻酔科   |
| ペインクリニック                           | 日本ペインクリニック学会第44回大会をふりかえって   | 並木昭義, 長橋巧, 橋爪圭司, 濱口眞輔, 御村光子  | 麻酔科   |

|                                       |  |  |      |
|---------------------------------------|--|--|------|
| 臨床麻酔                                  | 質疑応答<br>全身麻酔や脊髄くも膜下麻酔を避けたい下肢の手術の末梢神経ブロックについて   | 濱口眞輔, 北島敏光   | 麻酔科  |
| ペインクリニック                              | 文献抄訳<br>Diagnosis of fibromyalgia syndrome : A comparison of Association of the Medical Scientific Societies in Germany, Survey, and American College of Rheumatology Criteria | 金子瑞恵, 永尾勝  | 麻酔科  |
| 日本臨床麻酔学会誌                             | 初期臨床研修医に対する超音波ガイド下中心静脈穿刺トレーニング:効果的な教育法への改良   | 徳嶺譲芳, 武田吉正, 河野安憲, 安田智嗣, 松島久雄, 上農喜朗   | 救急医学 |
| 安全衛生のひろば                              | 知っておきたいこんな用語【AED】・【トリアージ】  | 松島久雄   | 救急医学 |
| Experimental and Therapeutic Medicine | Expression of $\beta$ -catenin and REG I ? in relation to cell proliferative ability in salivary gland tumors.   | Yuko Hakata, Hirokazu Fukui, Akira Sekikawa, Hidetsugu Yamagishi, Kazuhito Ichikawa, Shigeki Tomita, Johji Imura, Hitoshi kawamata, Yutaka Imai, Takahiro Fujimori | 口腔外科 |
| Dokkyo J Med Sci                      | 口蓋裂発症に関する5,10-methyltetrahydrofolate reductase (MTHFR) 遺伝子 C677T・A1298C多型の解析   | 越路千佳子  | 口腔外科 |
| 日本口腔外科学会雑誌                            | Castleman病に伴う腫瘍随伴性天疱瘡の1例   | 川又 均, 野村有希, 山川賀子, 麻野和宏, 今井 裕   | 口腔外科 |
| 栃木県歯科医学会雑誌                            | 獨協医科大学病院口腔ケア外来の開設と2年間の取り組み   | 土田修史, 石川智子, 土肥 豊, 増山裕信, 志水大地, 松本憲政, 越路千佳子, 川又 均, 今井 裕  | 口腔外科 |
| 栃木県歯科医学会雑誌                            | BP製剤使用患者の歯科口腔外科的管理の標準化に関する検討   | 大塚武彦, 野村有希, 麻野和宏, 瀬畑香, 博多研文, 越川久美子, 酒井英紀, 川又 均, 今井 裕   | 口腔外科 |
| 栃木県歯科医学会雑誌                            | 感染性心内膜炎発症リスク患者の口腔外科的処置に関する当科の取り組み:米国内臓協会および日本循環器学会ガイドラインの変更をふまえて   | 大久保真希, 泉さや香, 和久井崇大, 齋藤伸江, 中津川周生, 博多裕子, 加藤洋史, 川又 均, 今井 裕  | 口腔外科 |

|                                    |  |  |       |
|------------------------------------|--|--|-------|
| 栃木県歯科医学会雑誌                         | 咬合性外傷による生活歯垂直性破折の24例   | 神山卓久, 今井 裕   | 口腔外科  |
| Global Pharmacists                 | 亜鉛(ボラプレジング)含嗽薬による放射線性口内炎の治療および予防効果   | 今井 裕   | 口腔外科  |
| The Quintessence                   | 超高齢社会—抗血栓療法患者への歯周治療や抜歯時に歯科医師は何をするべきか(緊急座談会)  | 今井 裕   | 口腔外科  |
| Intern Med                         | Association of metabolic syndrome with urinary albumin excretion, low-grade inflammation, and low glomerular filtration rate among non-diabetic Japanese subjects. | Abe R, Minami J, Ohru M, Ishimitsu T                                 | 健康管理科 |
| Dokkyo Journal of Medical Sciences | 人間ドック受診者における慢性腎臓病と関係する因子の検討  | 大野絵里, 石光俊彦, 本多勇晴, 大類方巳   | 健康管理科 |
| J Plast Reconstr Aesthet Surg      | Retrospective outcome analysis of temporalis muscle transfer for the treatment of paralytic lagophthalmos.   | Miyamoto S, Takushima A, Okazaki M, Momosawa A, Asato H, Harii K     | 形成外科  |
| J Plast Reconstr. Aesthet Surg     | Salvage reconstruction of the oesophagus: a retrospective study of 15 cases.   | Oki M, Asato H, Suzuki Y, Umekawa K, Takushima A, Okazaki M, Harii K | 形成外科  |
| 形成外科                               | 乳房切除後遊離穿通枝皮弁による再建の二次修正術  | 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 野村紘史   | 形成外科  |
| Facial Nerve Research              | 顔面神経麻痺患者に対する眼瞼形成術  | 鈴木康俊, 朝戸裕貴   | 形成外科  |
| 日本マイクロサージャリー学会誌                    | 自動車のドアによる切断指再接着症例の検討.  | 藤澤大輔, 森岡康祐, 長谷川雅弘, 川手浩史, 松峯 元, 藤原 修, 佐々木健司                           | 形成外科  |



|  |  |   |          |
|--|--|---|----------|
| 耳鼻咽喉科臨床                                      | 先天性外耳道狭窄・閉鎖症に対する外耳道形成術後の側頭骨HRCTによる検討   | 林 裕史, 新正由紀子, 朝戸裕貴, 加我君孝   | 形成外科     |
| 形成外科   | 脆弱な皮膚に対するドレッシングーフィルム材裏打ちガーゼの有用性ー   | 水口 敬, 朝戸裕貴, 大和田葉子, 篠原真咲   | 形成外科     |
| 形成外科   | 続・形成外科がメジャーになる日  | 朝戸裕貴  | 形成外科     |
| Springer Lectures Notes in Computer Science  | Classifying Breast Masses in Volumetric Whole Breast Ultrasound Data: A 2.5-Dimensional Approach   | Gobert N. Lee, Toshiaki Okada, Daisuke Fukuoka, Chisako Muramatsu, Takeshi Hara, Takako Morita, Etsuo Takada, Tokiko Endo, and Hiroshi Fujita | 超音波センター  |
| Eur J Nucl Med Mol Imaging.                  | Low-dose non-enhanced CT versus full-dose contrast-enhanced CT in integrated PET/CT studies for the diagnosis of uterine cancer recurrence.            | Kitajima K, Suzuki K, Nakamoto Y, Onishi Y, Sakamoto S, Senda M, Kita M, Sugimura K.  | PETセンター  |
| Rev Gastroenterol Peru.                      | Follow-up after curative surgery for colorectal cancer: impact of positron emission tomography - computed tomography (PET/CT)                          | Kishimoto G, Murakami K, Con SA, Yamasaki E, Domeki Y, Tsubaki M, Sakamoto S  | PETセンター  |
| Mumps, J. MTA-J                              | CSPでの医師国家試験問題検索システム  | 木村一元, 五十嵐吉彦   | 医療情報センター |
| Mumps, J. MTA-J                              | 医療情報システムと連動したCTIシステムの開発  | 土屋喬義, 田中千恵子, 栢森猛, 木村一元  | 医療情報センター |
| Photon Factory Activity Report (Web version) | Conformation of ribosomal protein S1 from <i>Thermus thermophilus</i> and its 49 kDa fragment in the presence of nucleotides studies by SAXS technique | Timchenko A, Swlivanova O, Serdyuk I, Kimura K, Kihara H  | 医療情報センター |
| Photon Factory Activity Report (Web version) | Solution structure of two isoforms of rabbit elongation factor eEF1-A recovered from SAXS data   | Timchenko A, Serdyuk I, Negrutskii B, Novosylina A, Prituzhlov E, Kimura K, Kihara H  | 医療情報センター |

|                                |   |   |          |
|--------------------------------|---|---|----------|
| 第19回日本消化器内視鏡学会中国支部セミナー<br>講演要旨 | 小腸疾患の内視鏡検査  | 中村哲也  | 医療情報センター |
| 消化器内視鏡                         | 病理(標本)からみた大腸腫瘍におけるESDの意義  | 山岸秀嗣, 藤盛孝博,<br>田中宏幸, 安田是和,<br>廣瀬元彦, 五十嵐良<br>典, 尾形英生, 加藤広<br>行, 永田仁, 窪田敬<br>一, 中村哲也, 藤盛友<br>佳理, 鈴木克昌, 関川<br>昭, 市川一仁, 富田茂<br>樹, 福井広一, 井村穰<br>二, 加藤洋 | 医療情報センター |
| 胃と腸                            | 出血性小腸疾患に対する診断手技 カプセル内視鏡を主体に   | 中村哲也, 生沼健司,<br>寺野彰  | 医療情報センター |
| 消化器内視鏡                         | 食道用カプセル内視鏡  | 生沼健司, 山岸秀嗣,<br>中村哲也   | 医療情報センター |
| Gastroenterol Endosc           | 平成21年度日本消化器内視鏡学会附置研究会報告「カプセル内視鏡の臨床応用に関する研究会」  | 中村哲也, 寺野彰   | 医療情報センター |
| Sleep Med                      | Follow-up PET studies in case of idiopathic REM sleep behavior disorder   | Tomoyuki Miyamoto,<br>Satoshi Orimo,<br>Masayuki Miyamoto,<br>Koichi Hirata, Tomoko<br>Adachi, Ryo Hattori,<br>Masahiko Suzuki, Kenji<br>Ishii    | 睡眠医療センター |
| Sleep Med                      | Relevance of substantia nigra hyperechogenicity and reduced odor identification in idiopathic REM sleep behavior disorder   | Iwanami Masaoki,<br>Tomoyuki Miyamoto,<br>Masayuki Miyamoto,<br>Koichi Hirata, Etsuo<br>Takada  | 睡眠医療センター |
| Sleep Med                      | Olfactory dysfunction in idiopathic REM sleep behavior disorder   | Miyamoto T, Miyamoto<br>M, Iwanami M, Hirata<br>K, Kobayashi M,<br>Nakamura M, Inoue Y.   | 睡眠医療センター |
| Industrial Health              | Weight loss approach during routine follow-up is effective for obstructive sleep apnea hypopnea syndrome subjects receiving nasal continuous positive airway pressure treatment | Fujii H, Miyamoto M,<br>Miyamoto T, Muto T  | 睡眠医療センター |

|                      |   |   |          |
|----------------------|---|---|----------|
| Mov Disord           | Olfactory dysfunction in Japanese patients with idiopathic REM sleep behavior disorder: comparison of data using the university of Pennsylvania smell identification test and odor stick identification test for Japanese | Tomoyuki Miyamoto, Masayuki Miyamoto, Masaoki Iwanami, Koichi Hirata  | 睡眠医療センター |
| 睡眠医療                 | Letter to the editor:無拘束簡易検査装置(スリープレコーダーSD-101)の有用性と脳血管障害患者における今後の展望  | 宮本智之, 宮本雅之, 岩波正興, 鈴木圭輔, 平田幸一  | 睡眠医療センター |
| 臨床脳波                 | 特発性レム睡眠行動異常症とパーキンソン病における周期性下肢運動時の心拍反応   | 宮本智之, 宮本雅之  | 睡眠医療センター |
| Arch Pathol Lab Med  | Pathology of Asbestosis—An Update of the Diagnostic Criteria. Report of the Asbestosis Committee of the College of American Pathologists and Pulmonary Pathology Society  | Roggli VL, Gibbs AR, Attanoos R, Churg A, Popper H, Cagle P, Corrin B, Franks TJ, Galateau-Salle F, Galvin J, Hasleton PS, Henderson DW, HonmaK | 腫瘍センター   |
| 日本嫌気性菌感染症研究          | 当院における血液培養から分離された嫌気性菌についての検討  | 鈴木弘倫, 山本芳尚, 奥住捷子, 千原晋吾, 吉田 敦, 菱沼 昭, 家入蒼生夫   | 臨床検査部    |
| Sysmex Journal       | 多項目自動血球分析装置XS-800iの評価および上位機種XE-2100・XT-2000iとの比較  | 新保敬, 屋代いづみ, 及川信次, 菱沼昭   | 臨床検査部    |
| 医療の質・安全学会誌           | 「ベストポスター賞」受賞報告<br>輸液ポンプとシリンジポンプの組み合わせ使用による注射薬の注入精度の検討   | 岩瀬利康, 森実朋子, 外山智章, 長岡匠, 越川千秋, 河野龍太郎, 松本道子  | 薬剤部      |
| Progress in Medicine | がん患者とのコミュニケーションスキル<br>—薬剤師として取り組むべきこと—<br>座談会   | 濱敏弘, 川井朋子, 越川千秋, 高瀬久光, 竹迫秀和, 古田知子   | 薬剤部      |
| 栃木県病院薬剤師会誌           | 第一期長期実務実習を終えて   | 榎原健   | 薬剤部      |

計248件

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

|         |                         |                             |                                   |
|---------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 管理責任者氏名 | 病院長 野 原 裕               |                             |                                   |
| 管理担当者氏名 | 庶務課<br>診療記録管理部<br>連携医療部 | 高 橋 三千男<br>影 山 善 久<br>麻 生 保 | 医事保険課 渡 邊 栄<br>医療安全推進センター 五月女 弘 実 |

|  |  | 保管場所                                  | 管理方法                                     |
|--|--|---------------------------------------|--|
| 診療に関する諸記録<br>病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書 |  | 庶務課<br>医事保険課<br>診療記録管理部<br>薬剤部<br>手術部 | カルテ、エックス線写真とも入院・外来を含む1患者1ファイル方式として管理している |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録   | 従業者数を明らかにする帳簿                              | 庶務課                                   |  |
|  | 高度の医療の提供の実績                                | 医事保険課                                 |  |
|  | 高度の医療技術の開発及び評価の実績                          | 医事保険課                                 |  |
|  | 高度の医療の研修の実績                                | 庶務課                                   |  |
|  | 閲覧実績                                       | 庶務課                                   |  |
|  | 紹介患者に対する医療提供の実績                            | 連携医療部<br>医事保険課                        |  |
| 入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿  | 医事保険課<br>薬剤部                               |                                       |  |
| 確規保則の第1条の1及び第1条の1各号に掲げる体制  | 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況                      | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 専任の院内感染対策を行う者の配置状況                         | 感染制御センター                              |  |
|  | 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況                        | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況         | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 医療に係る安全管理のための指針の整備状況                       | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況                      | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況                     | 医療安全推進センター                            |  |
|  | 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況 | 医療安全推進センター                            |  |

|                  |   | 保管場所  | 分類方法     |
|------------------|---|---|----------|
| 病院の管理及び運営に関する諸記録 | 規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況                                   | 院内感染のための指針の策定状況                                       | 感染制御センター |
|                  |   | 院内感染対策のための委員会の開催状況                                    | 感染制御センター |
|                  |   | 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況                              | 感染制御センター |
|                  |   | 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況           | 感染制御センター |
|                  |   | 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況                            | 薬剤部      |
|                  |   | 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況                            | 薬剤部      |
|                  |   | 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況            | 薬剤部      |
|                  |   | 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 | 薬剤部      |
|                  |   | 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況                                 | 経理課      |
|                  |   | 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況                           | 経理課      |
|                  | 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況                           | 経理課   |          |
|                  | 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 | 経理課   |          |

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

|             |             |
|-------------|-------------|
| 閲覧責任者氏名     | 事務部長 堀 源    |
| 閲覧担当者氏名     | 庶務課長 高橋 三千男 |
| 閲覧の求めに応じる場所 | 事務部         |

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

|           |        |   |     |
|-----------|--------|---|-----|
| 前年度の総閲覧件数 | 延      | 0 | 件   |
| 閲覧者別      | 医師     | 延 | 0 件 |
|           | 歯科医師   | 延 | 0 件 |
|           | 国      | 延 | 0 件 |
|           | 地方公共団体 | 延 | 0 件 |

○紹介患者に対する医療提供の実績

|      |                        |        |                      |
|------|------------------------|--------|----------------------|
| 紹介率  | 57.4 %                 | 算定期間   | 平成22年4月1日～平成23年3月31日 |
| 算出根拠 | A: 紹介患者の数              | 19,092 | 人                    |
|      | B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数  | 12,673 | 人                    |
|      | C: 救急用自動車によって搬入された患者の数 | 3,565  | 人                    |
|      | D: 初診の患者の数             | 48,874 | 人                    |

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

|   |       |
|---|-------|
| ① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況  | 有 無   |
| <p>・指針の主な内容：①安全管理に関する基本的な考え方<br/>②医療安全管理委員会・その他の組織に関すること<br/>③医療に係る安全管理のための職員研修に関すること<br/>④事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関すること<br/>⑤医療事故発生時の対応に関すること<br/>⑥患者等に対する当該指針の閲覧に関すること<br/>⑦患者からの相談への対応に関すること<br/>⑧その他医療安全の推進のために必要なこと</p>   |       |
| ② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況   | 年 12回 |
| <p>・活動の主な内容：①医療安全対策の検討及び研究に関すること<br/>②医療事故の分析及び再発防止策の検討に関すること<br/>③医療安全対策のための職員に対する指示に関すること<br/>④医療安全対策のために行う提言に関すること<br/>⑤医療事故防止のための啓発、教育、広報及び出版に関すること<br/>⑥安全パトロール<br/>⑦その他医療安全対策に関すること</p>   |       |
| ③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況  | 年 9回  |
| <p>・研修の主な内容：○オリエンテーション<br/>開催日：①平成22年4月 1日(木)午後2時30分から4時<br/>(対象者：平成22年度新入教職員・・・コメディカル・事務員等)<br/>②平成22年4月 2日(金)午前10時20分から11時30分<br/>(対象者：平成22年度新入看護師)<br/>③平成22年4月 8日(木)午前9時30分から10時30分<br/>(対象者：平成22年度新臨床研修医)<br/>④平成22年4月 9日(金)午後11時50分から12時40分<br/>(対象者：平成22年度大学院生)<br/>⑤平成22年4月16日(金)午前11時から12時<br/>(対象者：新師長・新主任)</p> |       |

形態：講習会

講師：①医療安全管理部 医療安全推進課 安全管理者 渡辺いつ子  
②医療安全推進課 課長 五月女 弘実

演題：①「当院での医療安全の取り組みについて」  
②「当院における個人情報保護について」

内容：「当院の医療安全体制」並びに「当院の個人情報保護」について解説がなされた。

参加者：184名

#### ○実技講習会

開催日：平成22年4月15日（木）  
午前9時から午後4時30分

形態：実技講習会（対象：平成22年度臨床研修医）

講師：テルモ株式会社 社員

演題：「静脈注射・動脈採血・輸液ポンプ・シリンジポンプ適正使用トレーニング」

内容：平成22年度臨床研修医が模擬腕を使用して静脈注射・動脈採血・輸液ポンプ、シリンジポンプ適正使用トレーニングを体験した。

参加者：平成22年度臨床研修医41名

○第1回 開催日：平成22年4月15日（木）  
午後5時から午後6時

形態：講習会

講師：テルモ株式会社 営業統轄部 学術チーム 山本 由希 先生

演題：「セーフティマネジメント～医療事故防止への取り組み～」

内容：「医療機関を取り巻く状況」、「リスクマネジメントに係る用語」、「原因指向の考え方で事故防止に向けての取り組み方法」について解説がなされた。

参加者：一般教職員669名

○第2回 開催日：平成22年6月18日（金）

①午後5時から5時30分

②午後5時30分から6時30分

形態：講習会

講師：①RIセンター 放射線管理部 高橋 克彦 氏

②神戸大学医学部附属病院 放射線腫瘍科

診療科長 佐々木 良平 先生



演 題：①「医療用加速器の放射化及び緊急作業時の注意点」

②「放射線治療医の視点からみた放射線防護」

内 容：①放射線発生装置の放射化のメカニズム及び事故、災害等による放射線障害が発生または発生する恐れがある場合における防止、抑制作業時の注意点について解説がなされた。

②放射線治療医からみた放射線防護の考え方及び放射線を取り扱う上での有効性と危険性について解説がなされた。

参加者：618名

○第3回 開催日：平成22年7月9日（金）午後5時から6時

形 態：講習会

講 師：自治医科大学 医療安全管理部 部長 長谷川 剛 先生

演 題：「医療安全とコミュニケーション」

内 容：インシデント・アクシデントを未然に防ぐため、医療従事者におけるコミュニケーションの重要性を示した上で、事例を用いた解説がなされた。

参加者：622名

○第4回 開催日：平成22年9月28日（火）午後5時30分から6時30分

形 態：実技講習会

講 師：救命救急センター 学内准教授 松島 久雄 先生

演 題：「院内パドル式除細動器の安全使用について」

内 容：院内パドル式除細動器の安全な操作方法について、実技を通して解説がなされた。

参加者：45名

○第5回 開催日：平成22年9月29日（水）午後5時30分から6時30分

形 態：実技講習会

講 師：救命救急センター 学内准教授 松島 久雄 先生

演 題：「院内パドル式除細動器の安全使用について」

内 容：院内パドル式除細動器の安全な操作方法について、実技を通して解説がなされた。

参加者：27名

- 第6回 開催日：平成22年11月30日（火）午後5時30分から6時30分  
形態：講習会  
講師：麻酔部 准教授 山口 重樹 先生  
演題：「オピオイド（麻薬鎮痛薬）製剤の適正使用について」  
内容：麻薬鎮痛薬の適正使用について解説がなされた。  
参加者：554名
- 第7回 開催日：平成23年2月25日（金）午後5時から6時  
形態：講習会  
講師：新葛飾病院 医療安全対策室  
          セーフティマネジャー 豊田 郁子 先生  
演題：「医療事故を経験した遺族の立場から」  
内容：医療事故を経験した遺族の立場から病院の対応についての説明があった。  
参加者：577名
- 第8回 開催日：平成23年3月17日（木）  
形態：講習会  
講師：福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部 部長 大戸 斉 先生  
演題：「輸血の安全性向上対策・事故発生時の対応」  
          （東日本大震災の影響により中止。）
- 第9回 開催日：①平成23年3月14日（月）午後5時から6時30分  
          ②平成23年3月22日（火）午後5時から6時30分  
形態：講習会  
講師：リスクマネジャー委員会委員  
演題：「平成22年度リスクマネジャー小委員会における活動内容報告会」  
          （東日本大震災の影響により中止。）
- 第10回  
開催日：平成23年3月18日（金）午後5時30分から6時30分  
形態：講習会  
講師：放射線異学 楳 靖 教授  
演題：「放射線の正しい知識①」  
内容：福島第一原発に対する放射線の正しい知識について解説があった。  
参加者：657名

○第11回

開催日：平成23年3月25日（金）午後5時30分から6時30分

形態：講習会

講師：放射線異学 楫 靖 教授

演題：「放射線の正しい知識②」

内容：福島第一原発に対する放射線の正しい知識について解説があった。

参加者：305名

○ビデオ視聴会

形態：医療安全推進課管理ビデオ視聴会

視聴者数：932名

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  有 ・ 無 )

・ その他の改善のための方策の主な内容：

インシデント・アクシデント事例については、安全管理者が全て内容を確認することになっており、問題点がある場合には、「インシデント・アクシデント報告分析支援システム（コメント掲示板）」を利用して、安全管理者とリスクマネージャーが意見交換を行なう体制を整備した。

また、医療安全管理委員会にインシデント・アクシデント事例の全件数を報告し、対策が必要な事例を洗い出した上で、部門で検討する事例については部門のリスクマネージャーに戻して部門内での検討を要請し、全病院的に検討を要する事例については委員会で改善策を検討することとしている。これらについては、リスクマネージャー小委員会において更に検討を行う。

部門内で検討された改善策については、後日安全管理者が訪問して検証を行なうとともに、新たな問題点があれば再度改善策を検討するよう指示することとしている。

なお、改善策については、病院全教職員が情報を共有する必要があるため、必要に応じて院内広報誌等に掲載することとしている。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 (  有 ) ( 1名 ) ・ 無

⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況 (  有 ) ( 6名 ) ・ 無

|   |     |
|---|-----|
| ⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況   | 有・無 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所属職員： 専任（５）名 兼任（２）名</li> <li>・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>①インシデント・アクシデント情報の収集・分析と改善案の立案に関する事</li> <li>②医療安全管理委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他医療安全管理委員会の庶務に関する事</li> <li>③事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認を行うとともに、必要な指導を行う事</li> <li>④患者や家族への説明等事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導を行う事</li> <li>⑤事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行う事</li> <li>⑥医療安全に係る連絡調整に関する事</li> <li>⑦その他医療安全の推進に関する事</li> </ul> </li> </ul> |     |
| ⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況  | 有・無 |

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

|   |       |
|---|-------|
| ① 院内感染対策のための指針の策定状況   | 有・無   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 指針の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>・ 院内感染防止対策に関する基本的な考え方</li><li>・ 院内感染防止対策委員会・その他の組織に関する基本的事項</li><li>・ 院内感染対策のための従業者に対する研修に関する基本方針</li><li>・ 感染事例報告などの医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針</li><li>・ 施設内感染事例発生時の対応に関する基本方針</li><li>・ 患者に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li><li>・ 患者からの相談への対応に関する基本方針</li><li>・ その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li></ul></li></ul> |       |
| ② 院内感染対策のための委員会の開催状況  | 年 12回 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 活動の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>・ 院内ラウンドの報告</li><li>・ 病原体の検出報告 (MRSA、緑膿菌、血液培養陽性、薬剤耐性菌等)</li><li>・ 感染症治療薬使用状況 (毎月の抗MRSA薬、カルバペネム系抗菌薬、第4世代セフェム系抗菌薬及び抗真菌薬)</li><li>・ 感染症発生報告</li><li>・ その他</li></ul></li></ul>  |       |
| ③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況  | 年 6回  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>第1回：「新しい子どものワクチン」</li><li>第2回：「動物由来感染症 (ズーノーシス) について」</li><li>第3回：「感染症とサーベイランス」</li><li>第4回：「感染症診療の基本」</li><li>第5回：「<i>Clostridium difficile</i>」</li><li>第6回：「感染症の学び方・教え方」</li></ul></li></ul>   |       |
| ④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況   |       |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</li><li>・ その他の改善のための方策の主な内容：<p>臨床検査センターは、感染症起因菌検出時に主治医及び感染制御センターへその都度報告する。感染制御センターから事務部 (医事課) へ連絡し、事務部 (医事課) ではその感染症の届出を要するものについて、主治医が未提出の場合、主治医に催促することとなっている。</p></li></ul>  |       |

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

|  |       |
|--|-------|
| ① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況   | ○有・無  |
| ② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況   | 年 2 回 |
| ・ 研修の主な内容：①オピオイド（麻薬鎮痛薬）製剤の適正使用について<br>②内服薬処方せんの記載方法の在り方に関する検討会報告   |       |
| ③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況   |       |
| ・ 手順書の作成 ( ○有・無 )<br>・ 業務の主な内容：医薬品の採用、医薬品の購入、調剤室における医薬品の管理、病棟・各部門への医薬品の供給、外来患者への医薬品使用、在宅患者への医薬品使用、病棟における医薬品の管理、入院患者への医薬品使用、医薬品情報の収集・管理・提供、手術・麻酔部門、救急部門・集中治療室、輸血・血液管理部門、生命維持管理装置領域、臨床検査部門、画像診断部門、歯科領域、他施設との連携、事故発生時の対応、教育・研修。 |       |
| ④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況  |       |
| ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 ( ○有・無 )<br>・ その他の改善のための方策の主な内容：①医療安全推進課との連携②薬剤管理指導業務支援システムの活用③医薬品情報管理室の薬剤師と薬学的管理を行う薬剤師の情報共有体制の整備④医薬品情報管理室で管理している情報を容易に入手できる体制の整備⑤迅速に適切な措置を講じることができる体制の整備   |       |

(様式第13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

|  |      |
|--|------|
| ① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況  | 有・無  |
| ② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況  | 年20回 |
| <ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>医療安全対策講習会（除細動器）2回</li><li>臨床工学部による病棟単位の人工呼吸器勉強会（取扱説明等）6回</li><li>臨床工学部による人工心肺装置及び補助循環装置勉強会（取扱説明等）2回</li><li>臨床工学部による血液浄化装置勉強会（取扱説明等）2回</li><li>製造販売業者による閉鎖式保育器研修会（取扱説明等）2回</li><li>製造販売業者による診療用高エネルギー放射線発生装置勉強会（取扱説明等）4回</li><li>製造販売業者による診療用放射線照射装置勉強会（取扱説明等）2回</li></ul></li></ul> |      |
| ③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況  |      |
| <ul style="list-style-type: none"><li>計画の策定 (有・無)</li><li>保守点検の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>保守点検記録表に基づく点検の実施</li><li>保守点検記録表の保管・管理</li></ul></li></ul>   |      |
| ④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況  |      |
| <ul style="list-style-type: none"><li>医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</li><li>その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>医療機器の安全使用のために必要な不具合情報や安全性情報を、製造販売業者等から収集し、病院長及び医療機器安全管理責任者へ報告するとともに、関連部署へ周知徹底</li><li>医療機器の添付文書・取扱説明書等の保管・管理</li></ul></li></ul>   |      |